

# 群馬県立歴史博物館年報

第 40 号

平成30年度版

群馬県立歴史博物館

# 目 次

I	事業の概要	1
1	展示活動	1
2	教育普及	14
3	調査・研究	24
4	資料の収集・整理	31
5	利用状況	34
II	組織及び運営	39
1	運営組織	39
2	歳出・歳入決算概要	39

# I 事業の概要

## 1 展示活動

### (1) 常設展示

#### ア 東国古墳文化展示室

大項目	中項目	主な展示資料
綿貫観音山古墳の世界	墳丘に立ち並ぶ埴輪群像	埴輪（あぐら男子、正座女子、三人童女、皮袋女子、振分髪男子、鍬持ち男子、鎌持ち男子、盾持ち男子、馬曳き男子、馬、帽子、盾、家）
	巨大石室と豪華な副葬品	突起付冑、金銅装大帯、金銀装頭椎大刀、銀錯龍文大刀、金銅心葉形透彫杏葉、金環、銀環、銀空玉、三累環頭大刀、矛身・石突、鉄鏃、挂甲小札、鉄籠手、鉄脛当、鉄胸当、金銅環状鏡板付轡、鉄地金銅張心葉形鏡板付轡 鉄轡、鉄地金銅張鞍金具、鉄壺鏡、鉄板張壺鏡、金銅歩揺付雲珠、金銅歩揺付辻金具、金銅歩揺付飾金具、金銅花弁形鈴付雲珠・辻金具、鉄雲珠、鉄辻金具、須恵器、土師器
	東アジアの中の上毛野	獣帯鏡、銅水瓶、歩揺付飾金具

#### イ 原始展示室

大項目	中項目	主な展示資料
遊動する旧石器人	岩宿遺跡の発見	岩宿遺跡土層剥ぎ取り
	狩猟採集民の道具	岩宿遺跡出土石器（複製、原品【国指定】）、石器（下触牛伏遺跡・三和工業団地Ⅰ遺跡・上白井西伊熊遺跡【県指定】・東長岡戸井口遺跡・柏倉芳見沢遺跡・市之関前田遺跡・八ヶ入遺跡ほか）
	移動生活と石器づくり	石器づくり映像、3万5千年前のムラ〔復元画〕、槍先形尖頭器（房谷戸遺跡）、局部磨製石斧（上泉唐ノ堀遺跡）、石材サンプル（黒色安山岩、黒色頁岩、黒曜石、チャート、結晶片岩、大山産石英安山岩）
成熟する縄文社会	土器文化と定住生活	縄文土器（白井北中道遺跡・波志江中屋敷遺跡・分郷八崎遺跡・中野谷松原遺跡・糸井宮前遺跡・三原田遺跡・矢太神沼遺跡・天神原遺跡・保美濃山遺跡・千網谷戸遺跡ほか）、有舌尖頭器（見溜井遺跡ほか）、石斧（小島田八日市遺跡）、石鏃（八木沢清水遺跡ほか）、石匙・石錐（糸井宮前遺跡）、ハンバーグ状炭化物（行田大道北遺跡）、凹石・石皿（糸井宮前遺跡）、打製石斧（房谷戸遺跡）、磨製石斧（中村横壁遺跡）、黒曜石原石（糸井宮前遺跡）、ヒスイ大珠（白川傘松遺跡）、中野谷松原遺跡模型
	縄文人の祈り	土偶（天神原遺跡・中栗須滝川Ⅱ遺跡）、獣面把手（上丹生屋敷山遺跡・神保植松遺跡）、土面（本遺跡）、岩版・独鈷石（中栗須滝川Ⅱ遺跡）、石棒（南蛇井増光寺遺跡）
縄文至宝の部屋		土製耳飾り（千網谷戸遺跡）【国指定】、深鉢（房谷戸遺跡）【国指定】、石槍（黒熊第5遺跡）、両尖尖頭器（黒井峯遺跡）、ヒスイ（硬玉）製大珠（高崎情報団地Ⅱ遺跡）【市指定】、「の」の字状石製品（白石大御堂遺跡）、石製垂飾（大上遺跡）、岩版（北米岡遺跡）【国指定】

農耕社会への道のり	再葬墓の世界	弥生土器（押手遺跡・沖Ⅱ遺跡【県指定】・上人見遺跡・神保植松遺跡・七日市観音前遺跡ほか）、人歯骨製垂飾（八束脛洞窟遺跡）、石鍬（安養寺森西遺跡）
	水稻農耕文化の展開	炭化米（有馬条里遺跡）、磨製石斧（南蛇井増光寺遺跡・新保遺跡）、石庖丁（荒砥宮川遺跡）、弥生土器（清里庚申塚遺跡・有馬遺跡）、木製農具（新保遺跡）、板状鉄斧（川端遺跡）、新保遺跡模型
	人の移動と社会の再編	鉄剣（有馬遺跡）、鹿角製柄頭（新保田中村前遺跡）、鉄鏃（有馬遺跡ほか）、石戈（古立東山遺跡）、銅戈（三ツ俣遺跡）【町指定】、銅鏡（長谷津遺跡）、鉄釧（石墨遺跡）、骨角歯牙製品（新保田中村前遺跡）、土器（貝沢柳町遺跡・中居町一丁目遺跡・新保遺跡・荒砥上ノ坊遺跡・東上之宮遺跡ほか）

## ウ 古代展示室

大項目	中項目	主な展示資料
東国の開拓と古墳社会	平野の大開発と古墳の登場	三角縁神獣鏡（川井稲荷山古墳）、舟形木製品（下田遺跡）、石田川式土器（石田川遺跡）、壺形土器（前橋天神山古墳）
	巨大古墳を生み出した力	儀仗・小銅鐸（中溝・深町遺跡）、石製品（下佐野遺跡）、石製模造品（剣崎天神山古墳）、短甲・冑（鶴山古墳）、鉄鋌（上丹生屋敷山遺跡）
	馬文化と東国の要衝	韓式系土器（蔵屋敷遺跡）、鉄製轡（西大山遺跡1号古墳）、馬形土製品（高崎情報団地Ⅱ遺跡）同向式画文帯神獣鏡（古海原前1号古墳）
	上毛野のむらとくらし	黒井峯・西組遺跡模型
東国の政治と文字文化	上毛野国から上野国へ	馬具・鉄製武器（川額軍原Ⅰ遺跡）、軒丸瓦・文字瓦「放光寺」〔複製〕（山王廃寺）、唐三彩一陶枕（多田山12号墳）「総社バーチャルツアー」〔VRコンテンツ〕
	文字を書く・読む・伝える	上野三碑模型、山上多重塔模型、石製紡錘車（矢田遺跡）、鬼瓦（黒熊中西遺跡）文字瓦（上野国分寺跡）
	都と東北を結ぶ道	飛鳥京・藤原宮・平城宮出土木簡〔複製〕
	揺れ動く政治と社会	上野国交替実録帳〔複製〕、「上野国交替実録帳の世界」〔映像コンテンツ〕

## エ 中世展示室

大項目	中項目	主な展示資料
東国武士の原風景	鎮守府將軍の末裔	耕作痕地層剥ぎ取り標本 耕作痕遺構面剥ぎ取り標本
	赤城山南麓の開発と信仰	新田義重讓状〔複製〕、新田義重置文〔複製〕、虚空蔵菩薩懸仏、虚空蔵菩薩坐像、赤城大明神御本地、小鳥が島出土鏡、虚空蔵菩薩坐像（懸仏）
	石塔と石仏のある風景	石造不動明王立像〔複製〕、五輪塔（水輪）未製品、五輪塔（火輪）半製品、宝篋印塔（相輪欠）、宝篋印塔、五輪塔、仁治の碑〔複製〕
	世良田のにぎわい	木造船船深海椅像、普光庵出土蔵骨器（古瀬戸瓶子）、伝新田義貞倚像
大乱の始まり	新田氏から上杉・長尾氏へ	新田義貞と南北朝の動乱（シアター）、太平記絵巻〔複製〕、鎌倉府執事奉書（長楽寺文書）〔複製〕、鎌倉公方家寄進状（長楽寺文書）〔複製〕、長尾憲明寄進梵鐘、碁盤（伝上杉顕定所用）、釣り鐘型瓦灯、銅製花瓶、銅製火舎香炉

	越境する人と文化	青磁碗、青磁小皿、白磁小皿、白磁八角杯、渥美蓮弁文壺、銭、古瀬戸瓶子（蔵骨器）、古芦屋霰窯、天目茶碗、青磁大皿、青白磁梅瓶
	上州ブランドの黎明	小侍従書状〔複製〕、砥石、鉄黒漆塗六十二間小星兜、鉄黒漆塗六十二間小星兜、金箔押六十二間小星兜、鉄黒漆塗六十二間小星兜、雪下胴具足
戦乱から統一へ	自立する戦国領主	関東幕注文〔複製〕、上杉謙信書状
	戦国の城を探る	内耳鍋、中国産磁器片（青磁碗・白磁碗・青磁香炉）、国産陶器片（皿・壺・碗）、茶臼（上臼）、砥石、神保植松城模型
	戦国の村の歳時記	長楽寺永祿日記〔複製〕

## オ 近世展示室

大項目	中項目	主な展示資料
泰平の世の始まり	上野国の大名	井伊直政画像〔複製〕、金小札黒糸威具足、松平直賢黒印状
	村の暮らしと新田開発	農耕図、上野国利根郡上川場村之内谷地組御検地水帳、高札 キリシタン訴人、力田遺愛碑〔複製〕
躍動する民衆	蚕糸・織物業の隆盛	蚕養育手鑑、猫絵、座繰り、関東市町定日案内、桐生書上家織物取引図、前橋藩糸商人仲間鑑札、女職蚕手業草、書上勝房像
	水陸交通の十字路	中山道分間延絵図〔複製〕、中山道御下向之図、関所手形、旅枕、高瀬舟〔模型〕、利根川図志、倉賀野宿・河岸復元模型、水陸交通の十字路・上州〔映像〕
	参詣と湯治	日本名山図会、写止両山記、諸国温泉功能鑑、上州草津温泉図
	華開く郷土文化	小八木人形、渋川往来、扇面山水画、前橋町々祭祀行列絵巻、算額
封建社会の崩壊	災害と人びとの暮らし	上福島中町遺跡出土遺物、日本の諸特徴、浅間山吹出之絵図
	横浜開港と幕末の動向	水戸天狗党絵巻〔複製〕、一揆勘弁の木札、ガラス器

## カ 近現代展示室

群馬の文明開化	製糸業の近代化	富岡製糸場模型、碓氷社模型、富岡日記音声
	貿易と海外との交流	碓氷社生糸商標、生糸販路拡張ニ関スル意見書、ドイツ製顕微鏡、英国議会調査報告書
	群馬の教育文化	養蚕日誌、第五回内国勸業博覧会名誉金牌授与状（養蚕改良高山社）、蚕体模型、桑模型
	明治期の群馬県政	群馬県治一覧、群馬県案内、修身説約、一府十四県連合共進会絵はがき
戦争と暮らし	群馬の軍事施設	高崎十五連隊真景、連隊歴史、岩鼻火薬製造所爆発事故一覧表、岩鼻火薬製造所保育証
	戦時下の生活	中島飛行機軍用機模型、木製プロペラ、東京都集団疎開資料、桑皮ズボン、アメリカ軍投下ビラ
新しい群馬の息吹き	戦後復興のシンボル	群馬交響楽団馬上ティンパニー、群馬交響楽団定期演奏会パンフレット、旧版上毛かるた、上毛かるた原画
	経済成長と変化する暮らし	スバル 360、ラビットスクーター、群馬ニュース〔映像〕、アプト式第三軌条、観光絵はがき
	現代群馬のあゆみ	明治から平成にかけての県内（高崎市・館林市・神流町・嬭恋村）の写真

## キ 第5回 テーマ展示

### 「明智光秀の源流—沼田藩土岐家中世文書—」

(ア) 期間 平成30年3月17日(土)～平成30年6月24日(日) 開催日数 74日(平成30年度分)

(イ) 趣旨

沼田藩土岐家に伝来された中世文書と関係資料42点(個人蔵、当館寄託ほか)を展示する。沼田藩土岐氏は美濃国出身の土岐明智氏の一族で、「土岐家文書」は土岐明智氏関係文書22通と土岐石谷氏関係文書13通を主体とする。藩祖定政は織田信長を討った明智光秀の又従兄弟にあたる。また、石谷氏関係文書の一部が近年倉敷市の林原美術館で発見されたが、そこには本能寺の変が明智氏と土佐長宗我部氏の共同作戦であったことを思わせる1通が含まれ、全国的に大きな話題を呼んだ。第95回企画展「織田信長と上野国」の関連展示として位置づけ、企画展を補完するとともに、相乗的な誘客を見込む。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

一 土岐定政と沼田藩土岐氏

土岐家家譜 定政伝記 源定政軍器軍功由来書

二 奉公衆土岐明智氏

足利尊氏御内書 足利直義奥上署判下文 足利義詮袖判下文 足利義満御判御教書

三 奉公衆土岐石谷氏

関東下知状 足利義満御判御教書 室町幕府奉行人連署奉書 足利義持御判御教書

四 美濃守護家

上杉謙信書状 足利尊氏御判御教書

コラム 中世セラミック産業を保護した明智氏

美濃焼 天目茶碗

(カ) 展示資料点数 42点

(キ) 入館状況(平成30年4月1日～6月24日)

期間中の総観覧者数:15,971人 一日平均:216人

## ク 第6回テーマ展示

### 「塚廻りの埴輪—小古墳群の美しき埴輪世界—」

(ア) 期間 平成30年7月14日(土)～9月24日(月) 開催日数 64日

※白山古墳出土品展示は8月7日(火)～9月24日(月)

(イ) 趣旨

- ・埴輪大国群馬を代表する埴輪は綿貫観音山古墳出土品と塚廻り古墳群出土品(ともに国重要文化財)が双璧とされているが、これまで展示機会のなかった塚廻り古墳群出土品(国所有)を平成28年7月のリニューアルオープン以降、初公開し、東国文化の中心地としての魅力を発信する。
- ・「埴輪」は、子供から大人まで広く知られる歴史資料であり、歴史への関心の濃薄を問わず、直感的に楽しめ、親しみやすい性格をもつ。そのため、会期中に夏休みを含む今回のテーマ展示では、こどもと大人が共通して楽しめる素材として「塚廻りの埴輪」は最適であり、多くの集客を見込むことが可能である。

- ・併せて、奈良国立博物館との平成 30 年度考古資料相互活用促進事業の一環として借用する「前橋市・白山古墳出土品」を群馬県初公開することで、さらなる話題性を発信し、より一層の集客をはかる。
- (ウ) 主催 群馬県立歴史博物館
- (エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室
- (オ) 展示構成と主な展示資料
  - 展示構成
    - 【昭和 52 年 塚廻り古墳群の発掘】
    - 【塚廻りの埴輪 8 撰】
    - 【塚廻り古墳群の現在】
  - 展示資料
    - 国重要文化財「上野塚廻り古墳群出土埴輪」
- ※スポット展示 「古墳と和同開珎 ～白山古墳出土品初公開～」
  - 展示資料
    - 白山古墳出土品（奈良国立博物館蔵）
- (カ) 展示資料点数 8 点
  - ※スポット展示 展示資料点数 22 点
- (キ) 入館状況 期間中総観覧者数：16,266 人 一日平均：254 人

## ケ 第7回テーマ展示

### 「昭和のくらしー蚊帳ですごした夏ー」

- (ア) 期間 平成 30 年 10 月 6 日(土)～12 月 16 日(日) 開催日数 62 日
- (イ) 趣旨
 

当館が所蔵する昭和 30 年代を中心とする生活道具を展示し、あわせて当時の生活の場を一部再現したり、生活道具を体験したりできる場を提供することで、時代とともに変化してきた生活の様子について紹介する。また、季節にあわせて使われていた道具を展示し、当時の人々の季節ごとの生活の様子や道具の工夫などを紹介する。

小学校 3・4 年生の社会科学習内容「古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子」に基づく学習プログラム「むかしの道具調べ」を学校団体向けに実施する。
- (ウ) 主催 群馬県立歴史博物館
- (エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室
- (オ) 展示構成と主な展示資料
  - 【茶の間のある風景】
    - おかま、ちゃぶ台、おひつ、黒電話、足踏みミシン、茶箆筒、ほか
  - 【蚊帳のある風景】
    - 蚊帳、蚊やり豚、行李、ほか
  - 【夏のくらしの道具】
    - 蚊取り線香、はえ取り器、うちわ、扇風機、かき氷器、ほか
  - 【うどん作りの道具】
    - 石うす、こねばち、めんば板、めん棒、うどんねりだし、しょうぎ、ほか
  - 【せんたくをする道具】
    - たらい、洗濯板、ローラー式洗濯機、二層式洗濯機

【道具の移り変わり】

氷冷蔵庫、電気冷蔵庫

(カ) 展示資料点数 49 点

(キ) 入館状況 期間中総観覧者数：14,679 人 一日平均：237 人

コ 第8回テーマ展示

「昭和のくらしーこたつでみかんを食べた冬ー」

(ア) 期間 平成 31 年 1 月 4 日(金)～3 月 3 日(日) 開催日数 51 日

(イ) 趣旨

当館が所蔵する昭和 30 年代を中心とする生活道具を展示し、あわせて当時の生活の場を一部再現したり、生活道具を体験したりできる場を提供することで、時代とともに変化してきた生活の様子について紹介する。また、季節にあわせて使われていた道具を展示し、当時の人々の季節ごとの生活の様子や道具の工夫などを紹介する。

小学校 3・4 年生の社会科学習内容「古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子」に基づく学習プログラム「むかしの道具調べ」を学校団体向けに実施する。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

【茶の間のある風景】

おかま、ほりごたつ、黒電話、足踏みミシン、茶箆筒、ほか

【冬のくらしの道具】

あんか、回転式あんか、豆炭あんか、電気あんか、ハクキンカイロ、湯たんぽ、ほか

【うどん作りの道具】

石うす、こねばち、めんば板、めん棒、うどんねりだし、鉄なべ、ほか

【せんたくをする道具】

たらい、洗濯板、ローラー式洗濯機、二層式洗濯機

【三種の神器】

白黒テレビ、電気冷蔵庫

【思い出コーナー】

だるまストーブ（みどり市教育委員会）

(カ) 展示資料点数 38 点

(キ) 入館状況 期間中総観覧者数：9,375 人 一日平均：184 人

サ 第9回テーマ展示

「ひなまつり展～すこやかな成長を願って～」

(ア) 期間 平成 31 年 3 月 16 日(土)～平成 31 年 4 月 14 日(日) 開催日数 14 日(平成 30 年度分)

(イ) 趣旨

江戸時代中期以降につくられた当館所蔵の享保雛を中心に、子どもの無事な成長を願う初節供の贈答品および県内の行事や信仰儀礼を紹介した。三月節供は農事の節目で、季節



の移り変わり目でもあった。この日は上巳の節供とも呼ばれ、紙や木で作った人形に心身の穢を移して水辺に流す禊ぎをした。流し雛もこれと同じ系統である。本展では、三月節供と人形の関連性を示したうえで、中世以来幼児の形代の意味を持った人形のホウコ、江戸時代以降に普及した女兒の成長を祝う雛人形、人形に関連する信仰儀礼の便所神、作男作女、また子育ての儀礼に関しては、妊娠祈願の底抜け柄杓、三月節供と五月節供の人形、初山まいりのうちわなどを展示した。最後に、初節供の雛人形や鯉のぼりの現代的な活用、そしてこれらの贈答品への感謝と供養の方法を紹介した。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

◇雛人形とヒトガタ

享保雛（安中市）、雛道具（高崎市下豊岡町）、ホウコ（渋川市北橋町下箱田）、オヘーナ（利根郡みなかみ町）、便所神 おはん・長右衛門（利根郡みなかみ町月夜野）、道祖神（吾妻郡中之条町入山世立）、作男作女（吾妻郡東吾妻町松谷）

◇年中行事とひな祭り

桑取雛（多野郡神流町）、おひながゆ（多野郡上野村乙父・パネル）、玩具絵 手遊びづくし、引札 雛人形手遊び問屋（高崎市田町）、

◇子どもの誕生と子育ての儀礼

産泰神社の底抜け柄杓（前橋市下大屋町）、初山まいりのうちわ（邑楽郡千代田町）、節供図（桐生市）、五月雛 加藤清正（前橋市文京町）、高崎だるま（高崎市下豊岡町）

◇雛人形と鯉のぼりをめぐる現代

橋本貞秀 版画 伊香保八景 関屋の蛍、郷土玩具 薩摩雛 福田コレクション、伊香保温泉石段ひなまつり（パネル）、かんな鯉のぼり祭り（パネル）

(カ) 展示資料点数 143 点

(キ) 入館状況（平成 31 年 3 月 16 日～3 月 31 日）

期間中の総観覧者数：1,458 人 一日平均：104 人

## (2) 企画展示・特別展示

### ア 第95回企画展

#### 「織田信長と上野国」

(ア) 期間 平成30年3月17日(土)～5月13日(日) 開催日数 38日(平成30年度分)

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成 (○：重文、●：県重文、◇：市町村重文)

プロローグ 信長公記(建勲神社)、南蛮胴具足(岐阜市歴史博物館)

#### 第1部 信長

- ・天下布武 ○唐物肩衝 銘初花(徳川記念財団)、君台観左右帳記(東北大学附属図書館、国立歴史民俗博物館)、天正二年茶会記(宮帯文庫)、日野烏丸家文書(中京大学)ほか
- ・長篠合戦 織田信長像(大徳寺)、長篠合戦図屏風(長浜城歴史博物館)、落合左平次背旗(東京大学史料編纂所)、法螺貝・陣鐘(真田宝物館)、小幡氏関係資料(甘楽町教育委員会)ほか
- ・信長と東国大名 ○上杉家文書(上杉博物館)、皆川家文書(個人)、●榊原家文書(個人)、伊達家文書(仙台市博物館)ほか

#### 第2部 一益

- ・東国御一統の城 箕輪城出土遺物(高崎市教育委員会)、前橋城出土遺物(群馬県教育委員会)、◇遠藤山城家文書(仙台市博物館)ほか
- ・滝川一益 ○太刀 銘高綱(静嘉堂文庫美術館)、○革嶋家文書(京都府立京都学・歴史館)、○皆川家文書(文化庁)ほか
- ・神流川合戦 ●飯塚家文書(群馬県立文書館)、新編武蔵国風土記稿(埼玉県立歴史と民俗の博物館)ほか

#### 第3部 小幡の地

- ・織田信雄 織田信雄書状(名古屋市博物館、中京大学、甘楽町教育委員会)、織田常真書状(古田織部美術館)ほか
- ・小幡織田七代 ◇観音図・茶釜(宝積寺)、柄杓・陣笠・盆(個人/甘楽町教育委員会)ほか
- ・楽山園 楽山園出土遺物(甘楽町教育委員会)ほか

エピローグ 八木家文書(群馬県立文書館)

(エ) 資料点数 135点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4判、146頁、有償配布(税込960円)

リーフレット：三つ折りA5判、無償頒布

(カ) 関連行事

#### ■リレー講座

① 4月15日(日) 13:30～15:00

「近世の織田氏と小幡藩」小島圭氏(桐生市立西小学校)

② 4月22日(日) 13:30～15:00

「滝川一益が入った城—厩橋城・箕輪城の発掘調査から—」

秋本太郎氏(高崎市教育委員会文化財保護課)

③ 4月29日(日) 13:30～15:00

「史料と地形・史跡・伝承からみた神流川合戦」

中島直樹氏(玉村町教育委員会生涯教育課)

■古文書講座 3月24日(土)・4月7日(土) 10:30～12:00

「信長文書を読もう」当館学芸員

■ギャラリートーク 学芸員による展示解説(毎週土曜日、14:00～15:00)

■スペシャル・ギャラリートーク

4月14日(土) 14:00～15:00 金子拓氏(東京大学史料編纂所)

■甲冑着装体験「ホンモノの甲冑を着よう！」

5月3日(木・祝)、4日(金・祝) 10:00～15:00 (一社)日本甲冑武具保存研究会

■北関東3館連続シンポジウム「中世の北関東と京都①ー織田信長と北関東ー」

5月6日(日) 13:00～16:00 江田郁夫氏(栃木県立博物館)、長塚孝氏((公財)馬事文化財団 馬の博物館)、青木裕美(当館)、コーディネーター:築瀬大輔(群馬県立女子大学)

(キ)入館状況(平成30年4月1日～)

期間中の観覧者数 10,483人 一日平均 276人

## イ 第96回企画展

### 「すごいぞ！江戸の科学ー時代を動かした地図・暦・和算のカー」

(ア)期間 平成30年7月14日(土)～平成30年9月2日(日) 開催日数 45日

(イ)会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ)展示構成(◎:国宝、○:重文、●:県重文、◇:市重文)

プロローグ 世界地図の伝来

○天球儀(永青文庫蔵)、行基菩薩説大日本国図(国立歴史民俗博物館蔵)、坤輿万国全図(複製・宮城県図書館蔵)、オルテリウス・鞆鞆図(当館蔵)等

第1部 和算ブームの訪れと改暦への動き

・第1章 和算の大家 関孝和

『塵劫記』(当館蔵)、関孝和画像(一関市博物館蔵)、●関孝和像((一財)高樹会蔵・射水市新湊博物館保管)、甲府様御人衆中分限帳(山梨県立博物館蔵)、『発微算法』(日本学士院蔵)、『括要算法』(当館蔵)等

・第2章 渋川春海と貞享の改暦

保科正之画像(会津若松市立会津図書館蔵)、◎天文図解(伊能忠敬記念館蔵)、貞享暦(国立天文台図書室蔵)、天文成象図(日本学士院蔵)等

第2部 蘭学の流入と伊能図

・第1章 天文将軍 徳川吉宗から天文方 高橋至時へ

徳川吉宗像(徳川記念財団蔵)、●松平定信像(福島県立博物館蔵)、享保年度幕府撰建部賢弘日本図(国立歴史民俗博物館蔵)、『暦象考成 後編』(日本学士院蔵)、◎『ラランデ暦書管見』(伊能忠敬記念館蔵)、『寛政暦書』(国立公文書館蔵)等

・第2章 伊能忠敬 天を測り、地を量る

◎伊能忠敬像、◎量程車、◎半円方位盤、◎大象限儀、◎地図合印(伊能忠敬記念館蔵)、日本輿地全図 中図 関東(日本学士院蔵)、坤輿万国全図屏風(仙台市博物館蔵)、◇御手洗測量之図(呉市教育委員会蔵)、◇国友一貫斎製作反射望遠鏡(長浜城歴史博物館蔵)、○加越能三州郡分略絵図((一財)高樹会蔵・射水市新湊博物館保管)等

第3部 「和算大国」上州

◎越後街道図 第四(自安中/至上田)(伊能忠敬記念館蔵)、オランダ商館長日誌(日本学士院蔵)、『堤堀普請人足割□□之事』(当館蔵)、『暦学小成』(当館蔵)、●伝小野栄重所用象限儀(中曾根家と算資料・中曾根慎麓氏蔵)、●算額(八幡八幡宮蔵)等

エピソード 江戸の科学のその後—明治、そして現代へ—

伊勢暦（国立天文台図書室蔵）、改暦辨（国立天文台図書室蔵）、太陰暦ヲ廃シ太陽暦ヲ行フ附詔書（国立公文書館蔵）等

(エ) 資料点数 154 点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4 判、144 頁、有償配布（税込 1,3000 円）

リーフレット：三つ折り A5 判、無償頒布

(カ) 関連行事

■企画展連続講座

会 場：群馬県立歴史博物館視聴覚室

時 間：13:30～15:00

定 員：先着 144 名

実施日及び講師

・7月22日（日）「17世紀の数理科学と関孝和」

講師：電気通信大学准教授 佐藤賢一氏

・7月29日（日）「「偉人」のうらがわ—伊能忠敬の虚像と実像—」

講師：元伊能忠敬記念館学芸員 酒井一輔氏

・8月12日（日）「江戸時代の天文学と地図作り—伊能忠敬没後 200 周年によせて—」

講師：大東文化大学東洋研究所兼任研究員 中村士氏

・8月19日（日）「伊能測量隊に従った小野栄重と群馬の和算家たち」

講師：前橋工科大学名誉教授 小林龍彦氏

■ギャラリートーク 学芸員による展示解説（全4回、14:00～15:00）

7月15日（日）、7月28日（土）、8月11日（土）、8月26日（日）

■チャレンジ！伊能忠敬—群馬の森で歩測体験—

会 場：群馬県立歴史博物館学習ホール・群馬の森

時 間：11:00～12:00

実施日：8月5日（日）、12日（日）、19日（日）、26日（日）

■関連ワークショップ

時 間：10:30～15:30

実施日：会期中（休館日を除く）

(キ) 入館状況

期間中の観覧者数 11,832 人 一日平均 263 人

## ウ 第97回企画展「上毛かるたの世界—かるたが好き ぐんまが好き—」

(ア) 期間 平成30年10月6日（土）～12月9日（日） 開催日数 56 日

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

1 上毛かるたの誕生

(1) 上毛かるた誕生前夜

同胞援護会関連資料（群馬県立文書館）、同胞援護会ポスター（当館）

(2) 上毛かるた誕生

浦野匡彦履歴・関連資料、小見辰男戦災スケッチ（前橋市立図書館）、丸山清康著書、選衡委員紹介、上毛かるた〔旧版〕一枚刷り、上毛かるた原画（当館）

## 2 44札にこめられた思い

〔国造り四本柱を中心に一札ごとにこめられた思いと関連する資料を紹介〕

田山花袋『東京の三十年』原稿（田山花袋記念文学館）、馬型埴輪（当館）、版画 上州富岡製糸場  
図（当館）、新田義貞像（当館）、上野国志（個人）、入弟證（大光院）、伊勢崎銘仙（伊勢崎織物工  
業組合）、八木節道具（個人）、伊賀升（中之条歴史と民俗の博物館「ミュゼ」）

## 3 日本一の郷土かるた

### (1) かるたのあゆみ

貝桶・貝覆い（個人）・貝合わせ図（吉徳資料室）、天正かるた〔写真〕、ウンスンカルタ、トラン  
プ、花札、百人一首、いろはかるた

### (2) 群馬のかるた（旧市町村で製作されたかるた、学校かるた等）

群馬県内の郷土かるた（当館・群馬大学・群馬県立図書館）、橘陰郷土かるた（個人）

### (3) 全国のかるた

日本各地のかるた（群馬大学）、ハンズ・オンコーナー

## 4 上毛かるたと群馬県民

### (1) 上野唱歌と上毛かるた

上野唱歌、上野唱歌パネル（土屋文明記念文学館）

### (2) 上毛かるた競技大会

上毛かるた大会県競技大会優勝旗（当館）、上毛かるた県競技大会優勝旗（現在／宮本町子ども会）、  
歴代優勝地区一覧（パネル）、上毛かるた映像

### (3) 上毛かるたと私

ひろがる上毛かるたの世界（パネル）、県民参加型パネル（かるたが好き・ぐんまが好き）

### (4) こころの風景

校歌に歌われる上毛三山（パネル）

(エ) 資料点数 200 点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4 判 80 頁有償配布（税込 800 円）

(カ) 関連行事

■講演会①：「日本一の上毛かるたと検討課題」 山口幸男（群馬大学名誉教授）

平成 30 年 10 月 14 日（日）

■講演会②：「上毛かるたで見直す群馬の姿」 熊倉浩靖（高崎商科大学特任教授）

平成 30 年 11 月 4 日（日）

■対 談：群馬の県民性にせまる 清水紀枝（秘密のケンミン SHOW プロデューサー）、武藤直美（当館  
学芸員）、司会：木暮あかり（FM 群馬アナウンサー）

平成 30 年 11 月 18 日（日）

■対戦！ King of JMK チャンピオン（阪本文奈・敦子姉妹、永井慎也）

平成 30 年 12 月 1 日（土）

■ギャラリー・トーク 学芸員による展示解説（全 2 回、14:00～15:00）

■ワークショップ：貝合わせで遊ぼう（会期中の土・日・祝日）

(キ) 入館状況 期間中の観覧者数 12,905 人 一日平均 230 人

## エ 特別収蔵品展「綺羅美耀2」

(ア) 期間 平成 31 年 1 月 12 日（土）～2 月 24 日（日） 開催日数 38 日

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成 (●：県重文、◇：市町村重文)

第Ⅰ部 祈る

『砂寄草』、安倍小水曆経、神農図、筒守 ほか

第Ⅱ部 伝える

下川文書 (群馬県庁旧蔵／勝山家資料／寄託、群馬県立文書館寄託)、陣旗 (勝山家資料)、  
◇下河田村検地帳 (個人寄託)、●新田家資料 (近世初期文書) ほか

第Ⅲ部 装う

刀 中山一貫斎、脇差 震鱗子景一、朱漆塗碁石頭伊予札緋威二枚胴具足 桃形兜付、  
●槍 銘 兼定 (金谷帯刀所持)、上州甲 ほか

(エ) 資料点数 68 件 88 点

(オ) 頒布品・出版物等

リーフレット：A6 判、16 ページ、無償頒布

(カ) 関連行事

■講演会

2月11日 (月・祝) 13:30～15:00

「安倍朝臣小水曆経と古代上野国の仏教事情」

前澤和之氏 (群馬県地域文化研究協議会会長)

■ギャラリートーク 学芸員による展示解説

1月13日 (日)、27日 (日)、2月10日 (日) 14:00～15:00

(キ) 入館状況

期間中の観覧者数：7,985 人 一日平均：210 人

### (3) 展示解説

解説員による常設展示解説業務は、随時及び予約解説を実施した。また、企画展開催時には解説員が手書きで作成した「展示資料 Q&A」を展示資料の前に設置し、来館者が自由に持ち帰ることができるようにした。

#### 解説実施回数

	随時解説		予約解説		学芸員解説		解説計		質問解説 件数
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
4月	4	15	2	35	4	150	10	200	332
5月	7	16	3	53	2	53	12	122	197
6月	2	3	3	44	0	0	5	47	69
7月	8	14	2	27	2	28	12	69	64
8月	10	24	3	51	2	56	15	131	111
9月	2	3	5	84	0	0	7	87	50
10月	1	5	7	118	1	15	9	138	102
11月	7	12	8	185	1	10	16	207	125
12月	1	6	1	4	0	0	2	10	39
1月	7	14	2	98	2	30	11	142	101
2月	4	9	2	32	1	40	7	81	102
3月	0	0	0	0	1	13	1	13	6
合計	53	121	38	731	16	395	107	1247	1298

\*随時解説は、来館者の希望に応じて行う常設展示解説。

\*予約解説は、団体等の事前申込による解説希望に対して解説員が行う常設展示解説。

\*学芸員解説は、学芸員が行う常設展示解説及び企画展示解説（ギャラリートーク）。

\*質問解説は、解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。

#### 展示資料Q&A配布枚数

Vol.	第95回企画展	第96回企画展	第97回企画展
1	1526	2789	2209
2	1594	2739	2164
3	397	2136	1631
4	907	2959	1607
5	3160	1484	1440
6	2810	1817	1327
合計	10394	13924	10378

## 2 教育普及

### (1) 学校教育との連携

「たくましく生きる力をはぐくむ～自ら学び、自ら考える力を～」(平成30年度群馬県学校教育の指針)を基本目標とする学校に対して、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

#### ア 学校団体の利用促進のための広報活動

県内小・中・特別支援学校および県外小学校に、学校向け利用案内パンフレットを配布した。また、第7回・第8回テーマ展示のチラシを社会科の学習内容とリンクする県内の小学校3・4年生全員に配布し、歴史博物館の利用を呼びかけた。

#### イ 学校向け体験・学習プログラムの実施

##### (ア)歴史を楽しむためのワークブックの活用

展示室を見学する小学校中学年向けに「上毛かるた歴史探検(かるたん)」、小学校高学年向けに「はにわ・古墳歴史探検」の2種類のワークブックを作成し、職員・解説員がわかりやすく説明した。

##### (イ)「むかしの道具調べ」の実施

テーマ展示室で、「むかしの道具カード」を用いた調べ学習を実施した。

##### (ウ)「浮世絵多色刷り」の実施

学習室で、群馬の宿場町を描いた浮世絵多色刷りの体験学習を実施した。

##### (エ)「石うす体験」の実施

学習室で、石うすを実際に使用して米粉をつくる体験学習を実施した。

##### (オ)「くらしと明かり」の実施

視聴覚室で、提灯や白熱灯など、むかしの明るさを体感する学習を実施した。

##### (カ)「火おこし体験」の実施

中庭で、きりもみ式や舞ぎり式による火おこしの体験学習を実施した。

#### ウ 臨時休館日の学校団体受け入れ

展示替え等の臨時休館日には、学校団体のみ受け入れ、展示見学を利用できるようにした。

#### エ 職場体験の生徒受け入れ

体験学習補助、発送作業、受付等の業務体験の機会を提供した。

#### オ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の学校向けプログラムや展示見学とローテーションを組んで両館を利用できるようにした。

#### カ 学校等利用実績

区分	県内		県外		計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数
幼稚園・保育園	3	80	0	0	3	80
小学校	(a) 77	4194	57	4109	134	8303
中学校	(b) 4	95	1	10	5	105
高等学校・大学等	(c) 17	341	8	283	25	624

※(a)に1校、(b)に2校、(c)に2校、特別支援学校を含む



## (2) セミナー

### ア 企画展・特別展に伴う講演会・講座

種類	演題等	講師	期日	参加者数	小計	
第95回企画展	古文書 講座 信長文書を読もう	青木 裕美 (当館学芸員)	4月7日(土)	36	477	
	リレー講座 近世の織田氏と小幡藩	小嶋 圭 (太田市立南小学校)	4月15日(日)	119		
		滝川一益が入った城 ー厩橋城・箕輪城の発掘調査からー	秋本 太郎 (高崎市教育委員会 文化財保護課)	4月22日(日)		103
		史料と地形・史跡・伝承からみた神流川合戦	中島 直樹 (玉村町教育委員会 生涯学習課)	4月29日(日)		108
北関東3館連続シンポジウム 中世の北関東と京都① ー織田信長と北関東ー	江田 郁夫 (栃木県立博物館) 長塚 孝 (公財)馬事文化財団 馬の博物館) 青木 裕美 (当館学芸員) 築瀬 大輔 (群馬県立女子大学)	5月6日(日)	111			
第96回企画展	連続講座 17世紀の数理科学と関孝和 「偉人」のうらがわ ー伊能忠敬の虚像と実像ー 江戸時代の天文学と地図作り ー伊能忠敬没後200年によせてー 伊能測量隊に従った小野栄重と群馬の和算家たち	佐藤 賢一 (電気通信大学准教授)	7月22日(日)	78	303	
		酒井 一輔 (元伊能忠敬記念館 学芸員)	7月29日(日)	65		
		中村 士 (大東文化大学東洋 研究所兼任研究員)	8月12日(日)	85		
		小林 龍彦 (前橋工科大学名誉 教授)	8月19日(日)	75		
第97回企画展	講演会 日本一の上毛かるたと検討課題 上毛かるたで見直す群馬の姿	山口 幸男 (群馬大学名誉教授)	10月14日(日)	43	175	
		熊倉 浩靖 (高崎商科大学特任 教授)	11月4日(日)	43		
	対談 群馬の県民性にせまる!	清水 紀枝 (秘密のケンミンSHOW プロデューサー) 武藤 直美 (当館学芸員) 司会:木暮 あかり (FM群馬アナウンサー)	11月18日(日)	89		
特別展	講演会 阿倍朝臣小水麿経と古代上野国の仏教事情	前澤 和之 (跡見学園女子大学 兼任講師)	2月11日(月・祝)	92	92	
				計	1047人	

## イ 講座(ミュージアムカレッジ)

種 類	演 題 等	講 師	期 日	参加者数	小 計
ぐんま古墳最前線	① 綿貫観音山古墳と朝鮮半島	右島 和夫 (当館館長)	5月19日(土)	114	741
	② ぐんま・古墳・再発見 ー古墳総合調査の成果を通じてー	深澤 敦仁 (当館学芸係長)	6月16日(土)	124	
	③ 鼎談 古墳と和同開珎 ー最後の古墳・白山古墳を考えるー	松本 浩一 (元群馬県文化財保護 課審議会) 吉澤 悟 (奈良国立博物館) 右島 和夫 (当館館長)	9月15日(土)	109	
	④ 群馬県の横穴式石室 ーその源流を探るー	小林 孝秀 (松戸市立博物館 学芸員) 右島 和夫 (当館館長)	12月15日(土)	80	
	⑤ シンポジウム 七興山古墳研究最前線	右島 和夫 (当館館長) 石井 友菜 (早稲田大学文学研究科) 谷川 遼 (早稲田大学文学研究科) 呉 心怡 (早稲田大学文学研究科) 高橋 亘 (早稲田大学文学部)	1月19日(土)	134	
	⑥ 火山灰考古学研究最前線 「甲を着た古墳人」がみた榛名山麓金 井でのできごと	早田 勉 (火山灰考古学研究所)	2月16日(土)	88	
	⑦ 日韓考古学研究最前線	林部 均 (国立歴史民俗博物館) 山本 孝文 (日本大学文理学部) 右島 和夫 (当館館長)	3月16日(土)	92	

種 類	演 題 等	講 師	期 日	参加者数	小 計
学市学座	① 坂原遺跡と石棒のはなし	石田 典子 (当館学芸員)	5月12日(土)	29	339
	② 古墳時代上毛野の馬文化	飯田 浩光 (当館学芸員)	6月9日(土)	39	
	③ 「甲を着た古墳人」をもっと知りたい! -「よみがえれ古墳人プロジェクト」全貌解説-	深澤 敦仁 (当館学芸係長)	10月13日(土)	85	
	④ 戦国期東国における奉書式印判状の成立	森田 真一 (当館学芸員)	11月10日(土)	23	
	⑤ 幕末の日本と上州	中山 剛志 (当館学芸員)	12月8日(土)	81	
	⑥ 加藤清正文書と楯取素彦 -下川文書の伝来を考える-	青木 裕美 (当館学芸員)	1月12日(土)	52	
	⑦ 映像でみる民俗学『君の名は。』	武藤 直美 (当館学芸員)	2月9日(土)	30	
モーニング講座「上州戦国人」	① 上杉顕定	森田 真一 (当館学芸員)	4月19日(木)	86	1534
	② 北条高広	築瀬 大輔 (群馬県立女子大学 准教授)	5月17日(木)	132	
	③ 滝川一益	青木 裕美 (当館学芸員)	6月21日(木)	159	
	④ 上杉憲政	森田 真一 (当館学芸員)	7月19日(木)	148	
	⑤ 岩松家純	細谷 昌弘 (太田市立毛里田中学校 教諭)	8月16日(木)	120	
	⑥ 妙印尼	青木 裕美 (当館学芸員)	9月20日(木)	158	
	⑦ 岩松持国	長谷川 明則 (群馬県文化振興課 主事)	10月18日(木)	125	
	⑧ 斎藤憲広	石川 美咲 (福井県立一乗谷朝倉 氏遺跡資料館学芸員)	11月15日(木)	138	
	⑨ 義哲	近藤 聖弥 (群馬県立前橋清陵 高等学校教諭)	12月13日(木)	118	
	⑩ 上杉定昌	森田 真一 (当館学芸員)	1月17日(木)	125	
	⑪ 那波顕宗	築瀬 大輔 (群馬県立女子大学 准教授)	2月21日(木)	120	
	⑫ 小川可遊斎	大貫 茂紀 (中央大学商学部 特任准教授)	3月21日(木・祝)	105	
				計	2614人

### (3) ワークショップ

#### ア 体験プログラムの目的

- ・自らの体を動かし、五感を通して挑戦したり製作したりすることで、より深い達成感や感動を味わい、生きる力を育成する。
- ・過去の人間の生き方や願い、生活の知恵に根ざした伝統的な風習を体験的に学ぶことで、祖先への畏敬と親近感を深め、歴史や民俗に対する興味・関心を高める。
- ・参加体験型の学習形態により、体験者と職員・家族等とのコミュニケーションを通して、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・展示に関連した情報を提供することにより、体系的・共通体験的に来館者の展示に関する理解を深める。

#### イ 体験プログラム等の形態と実施場所

- (ア) 個人の来館者に対応した体験（れきはくワークショップ等）……学習室・展示室・ホール  
 (イ) 団体等に対応した出前体験 ……社会教育団体の施設等

#### ウ 体験プログラム等の内容と体験者数(平成30年度)

- (ア) 個人の来館者に対応（個人・親子向け体験学習メニュー）

【通年ワークショップ】土曜・日曜・祝日 10時30分～15時30分

プログラム名	内 容 ・ ね ら い	体験者数
まが玉（有料）	滑石を削り勾玉をすることで、古代の人びとの思いや技術への関心を高める。	3,097人

【企画展関連ワークショップ】土曜・日曜・祝日 10時30分～15時30分

プログラム名	内 容 ・ ね ら い	体験者数
戦国武将扇子 4/1～5/13の土・日・祝日、 4/3～4/6	戦国時代の武将が用いた家紋や花押を使った扇子を作ることを通して、家紋や花押への興味関心を高める。	492人
戦国武将ポストカード 4/1～5/13の土・日・祝日、 4/3～4/6	戦国時代の武将が用いた家紋や花押を使ったポストカードを作ることを通して、家紋や花押への興味関心を高める。	689人
武将かぶとを作ろう 4/28～5/6の土・日・祝日	大きな色紙を使って実際にかぶれるかぶとを作る。	978人
かざぐるまを作ろう 5/19～6/24の土・日・祝日	色紙を使った簡単な工程でよく回るかざぐるまを作る。	1,148人
星空しおりを作ろう 7/14～16、7/21～8/3の毎日 (7/23、30を除く)	江戸時代に飛躍的に発展した天体観測にちなんで、パウチフィルムを使って星空をモチーフにしたしおりを作る。	1,125人
昔の地図うちわを作ろう 8/4～8/17の毎日(8/6を除く)	伊能忠敬が精度の高い地図を作成したことにちなんで、地図を使ったうちわを作る。	1,540人
ビー玉スコープを作ろう 8/18～9/2の開日(8/20、27を除く)	江戸時代に伝わった万華鏡にちなんで色々な模様を楽しめる万華鏡を作る。	1,952人

はにわキーホルダーを作ろう 9/8～9/24の土・日・祝日	樹脂粘土と型枠を使ってキーホルダーを作る。	884人
上毛かるた消しゴムを作ろう 10/6～11/25の土・日・祝日 (10/28を除く)	消しゴム粘土と型枠を使って、上毛かるたに関連した消しゴムを作る	2,085人
上毛かるたぼち袋を作ろう 10/28、12/1～12/16の土・日・祝日	昔の上毛かるたの絵札をモチーフにしたぼち袋を作る。	890人
ミニ凧を作ろう 1/4～1/6、1/12～14	紙やストローを使ってお正月にぴったりの凧を作る。	852人
変わり絵を作ろう 1/19・20・26・27	1枚の紙から3種類の絵にくるくる変わる変わり絵を作る。	307人
ひっくりかえるを作ろう 2/2・3・9～11	ぴよんぴよん飛び跳ねる動きが楽しいひっくりかえるを作る。	384人
牛乳パックの竹とんぼを作ろう 2/16・17・23・24、3/2・3	牛乳パックとストローを使った竹とんぼを作る。	434人
かざぐるまを作ろう2 3/16～3/31の土・日・祝日 3/27～3/29	色紙を使った簡単な工程でよく回るかざぐるまを作る。	1,123人

個人対象体験学習 実施人数合計	17,980人
-----------------	---------

(イ) 団体等に対応した出前体験 ……社会教育団体の施設等  
・平成30年度は未実施

団体対象体験学習 実施人数合計	0団体 0人
-----------------	--------

## エ 指導者

職員の他、一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

## (4) イベント

### ア イベントの目的

- ①新規利用者の獲得
- ②企画展等の関連行事
- ③入館者の満足度向上
- ④利用者のニーズへの対応
- ⑤記念行事や周年行事
- ⑥地域との連携
- ⑦博物館の広報宣伝

### イ 館内イベントの内容と参加者数

プログラム名	内 容 ・ ね ら い	参加者数
夏のれきはく はにわ・こふんクイズラリー 7/21～9/2の開館日毎日	埴輪や古墳に関する展示資料を活用したクイズラリーを実施することで、東国文化の価値をわかりやすく発信し、郷土への誇りを高める。東国文化発信強化事業。史跡観音山古墳（文化財保護課）との連携。	3,616人 【39日間】
れきはく博士をめがせⅡ 7/24、7/27、8/4、8/11	より深く歴史を学びたいと考える小・中学生を対象にした、講義と埴輪製作体験を合わせたワークショップ。東国文化発信強化事業。	27人 【4日間】
めがせ未来の歴史学者発掘事業 10/7、10/21	未来の歴史学者を育てることをねらって、高校生を対象に、科学分野などから歴史にアプローチする方法を体験するワークショップ。	16人 【2日間】
歩測体験 8/5、8/12、8/19、8/26	第96回企画展の関連行事。日本全国を歩いて地図を作った伊能忠敬にちなみ、歩測の面白さや難しさを体験するワークショップ。	71人 【4日間】
入館者500万人達成イベント 1/5、1/6、1/12、1/13、1/14	入館者500万人達成を記念して、500万人目のお客様に認定証と記念品を贈る式典。展示観覧者を対象にしたガラボン大会も合わせて実施。	1,769人 【5日間】
冬のれきはく どうぶつかくれんぼ！ 1/4、1/5～3/3の土・日・祝日	動物に関する展示資料を活用したクイズラリーを実施することで、資料の見方や楽しみ方を提案し、博物館への愛着を深める。	1,650人 【21日間】

### ウ 館外イベントの内容

プログラム名	内 容 ・ ね ら い	参加者数
群馬古墳フェスタ 10/14	文化振興課東国文化推進室東国文化係への協力。はにわキーホルダー製作体験。東国文化発信。	
ぐんまマラソンPRブース 11/3	文化振興課東国文化推進室東国文化係への協力。はにわ缶バッジ製作体験。東国文化発信。	
上野三碑世界遺産登録一周年 11/24	文化振興課東国文化推進室東国文化係への協力。上毛かるた旧版「多胡碑」札のぼち袋製作体験。企画展のPR。	

## (5) ボランティア

歴史博物館ボランティアとして、次の活動に従事している。

- ・体験ボランティア…体験学習の学習者に対する支援、指導、準備

### ア 概要

登録ボランティアは平成 31 年 3 月末現在、43 名（一般ボランティア 32 名、東京農業大学第二高等学校の JRC・ボランティア部員 11 名）が登録している。土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人の参加が多い。

年代別に見ると、60 代以上が大半を占めており着実に高齢化が進んでいる。60 代以上の人は退職後に、社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた人が多く、土・日曜日だけでなく平日の学校団体向け体験学習においても活動している人がいる。

ボランティアの居住地は、当館から 1 時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市）が多いが、中には東毛地区や県外から長時間かけて来館するボランティアもいる。

今年度も、夏休み中に学生ボランティア（県内高校生）を募集した。高校生 55 名が、各種サマーワークショップや夏休みの各種イベントにおける指導補助に従事した。

### イ 年間の活動人数

体験ボランティア …延べ 100 名程度の一般ボランティアと毎月 2 日程度 3～5 名の東京農業大学 JRC・ボランティア部員が活動。学校向けプログラムと一般向けプログラムの支援として、活動（4 月～3 月）

高校生ボランティア… 55 名。サマーワークショップの指導補助やイベント補助として活動（7、8 月）

### ウ 研修会の実施

体験学習の指導を円滑に進めるために、体験学習の内容が変わるたびに研修会を実施している。また、ボランティアの資質向上を図るために他の社会教育施設等の見学会や研修会を実施している。

7 月 14・15 日 高校生ボランティア説明会（30 年度の活動説明、展示室見学等）

3 月 23・24 日 体験ボランティア研修・説明会（31 年度の活動説明、展示室見学等）

### エ その他

- ・ボランティアには館から食費・交通費の支給はない。
- ・ボランティアへの連絡のため、毎月、予定表を発行している。次年度からはあらかじめ当番を入力した予定表を配布する予定。
- ・4 年以上経過し 60 日以上活動したボランティアに対して感謝状を贈呈する。
- ・次年度は、年間 4 回のボランティア研修・説明会を実施予定。

## (6) 広報活動

### ア ちらし配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村公民館、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

### イ 歴史博物館カレンダー配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村公民館、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

### ウ 県広報課関係広報

ぐんまちゃんの掲示板、ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング等

### エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、朝日ぐんま、群馬よみうり、群馬東部よみうり、日本放送協会前橋放送局（出演を含む）、群馬テレビ（出演を含む）、エフエム群馬（出演を含む）、ラジオ高崎（出演を含む）等

### オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

### カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内図書館等

### キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

### ク 年報をホームページに掲載

年報を当館ホームページにPDFファイルで掲載

### ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、県外（埼玉、東京、神奈川等）小学校への利用案内の配布

県総合教育センター初任者研修の受け入れ

校長会・教頭会・社会科主任会の見学受け入れ

### コ ホームページの充実

企画展の紹介や資料一覧・資料画像等、掲載情報の充実

イベントや休館日を確認できる開館カレンダーの掲載

Facebook ページの更新

### サ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示



## (7) 刊行物の発行

	名 称	規格・頁数	部数
書籍	第96回企画展「すごいぞ！江戸の科学」図録	A4 145頁	1,500
	第97回企画展「上毛かるたの世界」図録	A4 80頁	1,200
	第98回企画展「大新田氏展」図録	A4 152頁	2,000
	紀要第40号	A4 96頁	1,100
	年報第39号	A4 36頁	50
パンフレット類	群馬県立歴史博物館カレンダー(2019-2020)	A4 巻き三つ折り	30,000
	群馬県立歴史博物館施設案内パンフレット	A4 巻き三つ折り	5,000
	第96回企画展「すごいぞ！江戸の科学」リーフレット	A3 四つ折り	15,000
	第97回企画展「上毛かるたの世界」リーフレット	A3 四つ折り	12,000
	第98回企画展「大新田氏展」リーフレット	A4 二つ折り	10,000
	特別収蔵品展「綺羅美耀2」ミニ図鑑	A5 二つ折り	5,000
	ist テーマ展示 vol.6「塚廻りの埴輪」	A3 二つ折り	5,000
	ist テーマ展示 vol.7「昭和のくらしー蚊帳で過ごした夏ー」	A3 二つ折り	5,000
	ist テーマ展示 vol.8「昭和のくらしーこたつでみかんを食べた冬ー」	A3 二つ折り	5,000
	ist テーマ展示 vol.9「ひなまつり展」	A3 二つ折り	1,000
	平成30年度考古資料相互活用促進事業「古墳と和同開珎」	A3 二つ折り	3,000
	2019年度学校向け利用案内パンフレット	A3 二つ折り	7,000
	学校団体向け展示見学ワークブック「れきしたんけん」	B5 8頁	10,000
学校団体向け展示見学ワークブック「はにわ・古墳探検」	B5 8頁	10,000	
ちらし	第96回企画展「すごいぞ！江戸の科学」ちらし	A4	43,000
	第97回企画展「すごいぞ！江戸の科学」学校向けちらし	A4	37,000
	第97回企画展「上毛かるたの世界」ちらし	A4	30,000
	第98回企画展「大新田氏展」ちらし	A4	30,000
	特別収蔵品展「綺羅美耀2」ちらし	A4	20,000
	第7・8回テーマ展示「昭和のくらし」ちらし	A4	40,000
	「夏のれきはく はにわ・こふんクイズラリーチャレンジ！」ちらし	A4	120,000
「冬のれきはく どうぶつかくれんぼ！」ちらし	A4	20,000	
ポスター	第96回企画展「すごいぞ！江戸の科学」ポスター	B2	1,800
	第97回企画展「上毛かるたの世界」ポスター	B2	1,800
	第98回企画展「大新田氏展」ポスター	B2	1,800
	特別収蔵品展「綺羅美耀2」ポスター	B2	1,800
	第7・8回テーマ展示「昭和のくらし」ポスター	B2	600

### 3 調査・研究

#### (1) 資料調査

##### ア 趣旨

群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を「平成 30 年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要領」に基づいて実施した。

##### (ア) 資料調査の目的

博物館内外の資料調査や調査研究あるいは、展示手法や教育プログラムの開発等を行い、博物館活動の充実をはかる。

##### (イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗・教育普及の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、平成 30 年 8 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までとする。

##### イ 調査テーマ一覧

No.	分野	調査テーマ	調査員	担当職員
1	考古	藤岡市保美濃山遺跡出土資料の基礎的調査	文挾健太郎 <sup>(1)</sup>	石田典子
2	考古	群馬県出土の朝鮮半島系遺物の基礎的調査	高田貫太 <sup>(2)</sup>	飯田浩光
3	考古	東国古墳文化展示室の情報に関する多言語化への取り組み	李スルチョロン <sup>(3)</sup>	深澤敦仁
4	美術工芸	新田荘域を中心とした彫刻資料の調査	塩澤寛樹 <sup>(4)</sup>	森田真一
5	歴史	新田家資料の調査	細谷昌弘 <sup>(5)</sup>	森田真一
6	歴史	上野国高崎藩遠藤家文書の基礎調査	秋山寛行 <sup>(6)</sup>	中山剛志
7	教育普及	子どものための博物館に関する教育プログラム及びワークショップの理論と実践	北村美香 <sup>(7)</sup>	下田裕康 中村みき 小林伸之

(1) 藤岡市教育委員会文化財保護課、(2) 国立歴史民俗博物館准教授

(3) 多賀城市埋蔵文化財調査センター非常勤講師、(4) 群馬県立女子大学教授、

(5) 太田市立毛里田中学校教諭、(6) 群馬県立豊学校臨時教員、(7) 結 creation 代表

##### ウ 資料調査員会議

##### (ア) 第 1 回資料調査員会議

日時 平成 30 年 8 月 28 日 (火) 午後 1 時 30 分～

会場 群馬県立歴史博物館会議室

議題 委嘱状交付、調査実施方法、調査計画の検討、その他

##### (イ) 第 2 回資料調査員会議

日時 平成 31 年 3 月 12 日 (火) 午後 1 時 30 分～

会場 群馬県立歴史博物館会議室

議題 資料調査成果についての報告及び質疑応答、その他

## (2) 調査研究

博物館活動及び館職員の資質向上に資するために、今年度の調査研究計画を決定し実施した。

### 平成 30 年度調査研究テーマ一覧

No.	氏名	分野	テーマ
1	深澤敦仁 李スルチョロン <sup>(1)</sup>	考古	東国古墳文化展示室の韓国語版リーフレットの制作のための基礎調査
2	飯田浩光	考古	東国の初期群集墳
3	森田真一	歴史	中世東国上杉氏の研究
4	森田真一 青木裕美 築瀬大輔 <sup>(2)</sup> 野口華世 <sup>(3)</sup> 近藤聖弥 <sup>(4)</sup> 長谷川明則 <sup>(5)</sup>	歴史	室町期武家権力の研究
5	中山剛志	歴史	江戸時代における科学技術の進展と幕府の政策について
6	下田裕康 中村みき 北村美香 <sup>(6)</sup>	教育普及	子どものための展示学習の実践に関する検討

- (1) 多賀城市埋蔵文化財調査センター非常勤講師、(2) 群馬県立女子大学准教授、  
(3) 前橋国際大学准教授、(4) 前橋青陵高校教諭、  
(5) 群馬県生活文化スポーツ部文化振興課、(6) 結 creation 代表

## (3) 各調査研究部門

### ア 考古部門

調査研究として、深澤補佐が「東国古墳文化展示室の韓国語版リーフレットの制作のための基礎調査」、飯田主任が「東国の初期群集墳」を実施した。

資料調査では、深澤補佐が李スルチョロン資料調査員と「東国古墳文化展示室の情報に関する多言語化への取り組み」、石田主幹が文挾健太郎資料調査員と「藤岡市保美濃山遺跡出土資料の基礎的調査」、飯田主任が高田貫太資料調査員と「群馬県出土の朝鮮半島系遺物の基礎的調査」をそれぞれ行った。

### イ 歴史部門

調査研究として、森田主幹が「中世東国上杉氏の研究」、中山主幹が「江戸時代における科学技術の進展と幕府の政策について」を実施した。また、森田主幹・青木主幹・築瀬大輔氏・野口華世氏・近藤聖弥氏・長谷川明則氏が協同で「室町期武家権力の研究」を行った。

資料調査では、森田主幹が塩澤寛樹資料調査員と「新田荘域を中心とした彫刻資料の調査」、細谷昌弘資料調査員と「新田家資料の調査」、中山主幹が秋山寛行調査員と「上野国高崎藩遠藤家文書の基礎的調査」をそれぞれ行った。

## ウ 民俗部門

民俗部門は、今年度は武藤学芸員 1 名の構成により、調査研究活動が実施された。

平成 30 年度に開催した第 97 回企画展「上毛かるたの世界ーかるたが好き ぐんまが好きー」に関連し、関連資料についての調査を実施した。

また、学市学座第 7 講にて「映像に見る民俗学ー君の名は。ー」を担当した。

## エ 美術工芸部門

該当なし

## オ 教育普及部門

調査研究として、下田係長・中村主幹・北村美香氏が協同で「子どものための展示学習の実践に関する検討」を実施した。

資料調査では、下田係長・中村主幹・小林主幹が協同で北村美香資料調査員と「子どものための博物館に関する教育プログラム及びワークショップの理論と実践」を行った。

## (4) 紀要

『群馬県立歴史博物館紀要第 40 号』を刊行した。A4 判 96 頁内容は、以下のとおりである。

### 『群馬県立歴史博物館紀要第 40 号』執筆稿一覧

No.	執筆者	表題	種別		
1	深澤敦仁	上毛野における古墳前期の方形区画遺構の成立要因	和文 横書	16	報告
2	武藤直美	県民参加型パネルによせられたメッセージから振り返る第 97 回企画展「上毛かるたの世界ーかるたが好き ぐんまが好きー」	和文 横書	12	論文
3	森田真一・ 細谷昌弘	史料紹介『新田岩松之系図附録 全(上)』	和文 縦書	30	史料 紹介
4	中山剛志	天明期における幕府天文方の動向～徳川宗家文書を中心に～	和文 縦書	8	論文
5	青木裕美	下川文書とその伝来についてー楫取素彦と加藤清正関係文書を中心にー	和文 縦書	30	論文

計 96 頁

## (5) 企画展プロジェクト

### ア 第96回企画展

#### (ア)プロジェクト委員

小林龍彦氏（前橋工科大学名誉教授）  
中村 士氏（大東文化大学東洋研究所兼任研究員）  
佐藤賢一氏（電気通信大学大学院准教授）  
酒井一輔氏（元伊能忠敬記念館学芸員）  
右島和夫・山口明・前川尚子・深澤敦仁・下田裕康・中山剛志・飯田浩光（当館）

#### (イ)委員会の開催

今年度は企画展終了後に総括を行い、展示構成、展示資料、キャプション・パネル・導線、展示図録の4項目を中心に指導・助言を受けた。

日 時：平成30年9月20日（木）午後2時～

会 場：群馬県立歴史博物館 会議室

### イ 第97回企画展

#### (ア)プロジェクト委員

山口 幸男氏（群馬大学名誉教授 日本郷土かるた協会理事長）  
原口美貴子氏（群馬大学非常勤講師 日本郷土かるた協会副理事長）  
染川 香澄氏（博物館教育）  
井坂 優斗氏（館林市教育委員会 館林市市史編さんセンター）  
右島和夫・山口明・深澤敦仁・下田裕康・武藤直美・石田典子（当館）

#### (イ)委員会の開催

今年度は全体会を3回実施した。第1回全体会で展示の趣旨説明及び展示構成の検討を行い、企画展開催までのスケジュールを提示した。第2回全体会では関連行事の検討及び展示資料の選定を中心に行い、指導・助言を受けた。第3回全体会で進捗状況の報告を行い、改めて指導・助言を受けた。また、講演会の講師及び展示図録への執筆を依頼し、内諾を得た。

### ウ 第98回企画展

#### (ア)プロジェクト委員

山本 隆志氏（筑波大学 名誉教授）  
久保田順一氏（群馬県文化財保護審議会 専門委員）  
須永 光一氏（太田市教育委員会教育部参事 歴史施設課長事務取扱）  
築瀬 大輔氏（県立女子大学 准教授）  
田中 大喜氏（国立歴史民俗博物館 准教授）  
阿部 能久氏（鎌倉国宝館 学芸員）  
塩澤 寛樹氏（県立女子大学 准教授 オブザーバー参加）  
細谷 昌弘氏（太田市立毛里田中学校 教諭 オブザーバー参加）  
右島和夫・山口明・深澤敦仁・下田裕康・森田真一・青木裕美（当館）

#### (イ)委員会の開催

平成29年度に第1回を実施し、本年度は第2回と第3回の委員会を実施した。第2回の委員会ではおもに展示構成や展示資料についての議論を行い、第3回では関連行事や図録の執筆についての議論を深めた。

日 時：平成30年5月19日（土）午後1時～

平成30年8月26日（日）午後1時～

会 場：群馬県立歴史博物館 会議室

## エ 第99回企画展

### (ア) 実行委員会委員

今城 未知氏（群馬県教育委員会 文化財保護課 文化財活用係 文化財保護主事）

小川 卓也氏（前橋市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係 副主幹）

大野 義人氏（高崎市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財担当 主任学芸員）

横澤 真一氏（伊勢崎市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係 主査）

岩松 大輔氏（太田市教育委員会 文化財課 埋蔵文化財係 主事）

平石 冬馬氏（渋川市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係 主事）

浅海 莉絵氏（渋川市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係 主事）

清水 司氏（富岡市教育委員会 文化財保護課 文化財係 文化財主事）

井上 慎也氏（安中市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係 埋蔵文化財係長）

中島 直樹氏（玉村町教育委員会 生涯学習課 文化財係 文化財係長）

板垣 詩乃氏（公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団 普及課 専門員）

右島和夫・山口明・前川尚子・深澤敦仁・下田裕康・中山剛志・飯田浩光（当館）

#### (イ) 委員会の開催

今年度は全体検討会を2回開催し、借用交渉・手続きや展示室構成案など現状の報告を行なうと共に、展示品の選定や展示構成、関連行事について指導・助言を受けた。

日 時：平成30年12月11日（火）午後1時30分～

平成31年3月8日（金）午後2時～

会 場：群馬県立歴史博物館 会議室

議 題：展示の進捗・借用資料・展示の構成について、関連行事について、図録について、群馬県埴輪出土地一覧について

## オ 第100回企画展

### (ア) プロジェクト委員

設楽 博己氏（東京大学大学院 人文社会系研究科 教授）

上野 修一氏（大田原市なす風土記の丘 湯津上資料館 館長）

春原 史寛氏（武蔵野美術大学 准教授）

石田 真氏（公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 主任調査研究員）

小林 正氏（群馬県教育委員会 文化財保護課 主幹）

文挾健太郎氏（藤岡市教育委員会 文化財保護課 係長代理）

鈴木佑太郎氏（公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 専門員）

右島和夫・山口明・前川尚子・深澤敦仁・下田裕康・石田典子・武藤直美（当館）

(イ) オブザーバー（重要文化財の展示指導等）

原田 昌幸 氏（文化庁 文化財第一課 主任文化財調査官）

(ウ) 委員会の開催

平成 30 年度に 3 回の委員会を開催した。第 1 回及び第 2 回委員会ではおもに展示構成や展示資料の選定について、第 3 回では展示レイアウト及び関連行事、図録の執筆、企画展タイトルについて検討を行った。

日 時：第 1 回 平成 30 年 6 月 1 日（金）午後 1 時～

第 2 回 平成 30 年 8 月 16 日（木）午後 1 時～

第 3 回 平成 30 年 12 月 12 日（水）午後 1 時～

会 場：群馬県立歴史博物館 会議室

## (6) 社会貢献と個別研究

### ア 博物館実習の受入

博物館実習を以下のように行った。

期 間：平成30年9月4日（火）～9月14日（金）

〔9月8日〔土〕・9日（日）・10日（月）を除く8日間〕

内 容：博物館の業務と目的を理解するために必要な事項

学芸員の仕事への理解を深める事項

その他、博物館に関する事項

学生数：16名

### イ 講演会等への出講

No.	職員名	日時	内容		場所	
			事業名	タイトル	会場	所在地
1	右島和夫	平成30年7月25日(水)	群馬県総合教育センター 小・中学校初任者研修	古代ぐんまの繁栄	群馬県総合教育センター	群馬県伊勢崎市
2	右島和夫	平成30年8月8日(水)	群馬県総合教育センター 小・中学校初任者研修	古代ぐんまの繁栄	群馬県総合教育センター	群馬県伊勢崎市
3	右島和夫	平成30年8月19日(日)	シンポジウム「古墳人からなにが見えるか」	シンポジウムコーディネーター	渋川市金島ふれあいセンター	群馬県渋川市
4	右島和夫	平成30年8月21日(火)	蒲生君平生誕250年記念事業 古墳好きの集い 特別講演会	群馬の古墳について	栃木県総合文化センター	栃木県宇都宮市
5	右島和夫	平成30年10月27日(土)	「安中学」講演会(第2回)	部史跡指定記念 一乗閣二子塚古墳の価値について考える	安中市学習の森ふるさと学習館	群馬県安中市
6	右島和夫	平成30年11月10日(土)	松戸市立博物館開館25周年記念特別展「ガンダーラ-仏教文化の変と形-」関連講演会	空を飛した白鳳仏 一風鳥・川原寺薬山遺跡を解る	森ホール21	千葉県松戸市
7	右島和夫	平成30年12月9日(日)	特別展示「群馬県の古墳発掘の父・尾崎喜左雄博士展パート3」トークショー	佐波伊勢崎における群馬大学の古墳調査	群馬大学中央図書館	群馬県前橋市
8	右島和夫	平成31年3月2日(土)	歴史と文化を学ぶ会 第6回講演会	綿貫観音山古墳と朝鮮半島	ヤマダ電機LABI1	群馬県高崎市
9	右島和夫	平成30年12月9日(日)	特別展示「群馬県の古墳発掘の父・尾崎喜左雄博士展パート3」トークショー	佐波伊勢崎における群馬大学の古墳調査	群馬大学中央図書館	群馬県前橋市
10	深澤敦仁	平成30年4月22日(日)	上野三碑ボランティア会研修講演会	歴史遺産を未来につなぐ	高崎市吉井支所	群馬県高崎市
11	深澤敦仁	平成30年5月20日(日)	歴史と文化を学ぶ会 第1回講演会	卑弥呼の時代と東国社会	ヤマダ電機LABI1	群馬県高崎市
12	深澤敦仁	平成30年6月2日(土)	前橋市民芸術祭協賛歴史講演会	まえばし古墳古今物語	第三コミュニティセンター	群馬県前橋市
13	深澤敦仁	平成30年6月30日(土)	考古学研究会東京例会第47回例会	群馬県渋川地域における渡来文化の諸相	國學院大学渋谷キャンパス	東京都渋谷区
14	深澤敦仁	平成30年9月1日(土)	玉村町歴史資料館第23回企画展「医療と玉村町」講演会	古墳時代の死生観	玉村町文化センター	群馬県佐波郡玉村町
15	深澤敦仁	平成30年11月7日(水)	群馬県飼料商組合飼料取扱講習会 講演会	東国文化の象徴・上野三碑	伊香保温泉「塚越屋七兵衛」	群馬県渋川市
16	深澤敦仁	平成30年11月22日(木)	「天王山古墳について学ぼう」講演会	天王山古墳について学ぼう	高崎市浜尻公民館	群馬県高崎市
17	深澤敦仁	平成30年12月9日(日)	特別展示「群馬県の古墳発掘の父・尾崎喜左雄博士展パート3」トークショー	佐波伊勢崎における群馬大学の古墳調査	群馬大学中央図書館	群馬県前橋市
18	深澤敦仁	平成30年12月15日(土)	「長野県阿智村と神坂峠の石製模造品展」歴史講演会	古墳時代の群馬と石製模造品	阿智村中央公民館	長野県下伊那郡阿智村
19	深澤敦仁	平成31年1月15日(水)	総社歴史勉強会(第1回)	古墳時代の他界観	前橋市総社公民館	群馬県前橋市
20	森田真一	平成30年7月15日(日)	「かみつけ塾」(第4回)	中世の交通の要衝-板鼻	かみつけの里博物館	群馬県高崎市
21	青木裕美	平成30年5月12日(土)	群馬県立歴史博物館友の会総会記念講演会	織田信長と上野国	群馬県立歴史博物館	群馬県高崎市
22	青木裕美	平成30年6月16日(土)	第35回ぐんま学シンポジウム「本能寺の変と地域学-群馬・1582年・夏-」	「本能寺の変」はどう知らされたか	群馬県立女子大学	群馬県佐波郡玉村町
23	青木裕美	平成30年10月13日(土)	群馬県立文書館「長期古文書講座」	中世文書概論・読解演習①	群馬県立文書館	群馬県前橋市
24	青木裕美	平成30年10月20日(土)	群馬県立文書館「長期古文書講座」	中世文書読解演習②	群馬県立文書館	群馬県前橋市
25	青木裕美	平成30年11月10日(土)	古文書同好会講演会	八木家文書を読む	群馬県立文書館	群馬県前橋市
26	青木裕美	平成31年2月12日(火)	総社歴史勉強会(第2回)	前橋藩下川家の古文書	前橋市総社公民館	群馬県前橋市
27	中山剛志	平成30年10月6日(土)	榛名地域の歴史を知る会講演会	近世の榛名山地域と上野国-井伊直政から天保通見展-	高崎市榛名歴史民俗資料館	群馬県高崎市
28	中山剛志	平成30年11月18日(日)	「かみつけ塾」(第8回)	中山道と倉賀野宿	かみつけの里博物館	群馬県高崎市
29	武藤直美	平成31年3月12日(火)	総社歴史勉強会(第3回)	上毛かるた	前橋市総社公民館	群馬県前橋市
30	飯田浩光	平成30年5月2日(日)	岩鼻歴史研究会講演会	綿貫古墳群とその時代	高崎市岩鼻公民館	群馬県高崎市
31	飯田浩光	平成30年9月28日(金)	渋川地区自治会連合会臨時総会 講演会	古代東国文化について	渋川市役所第二庁舎	群馬県渋川市
32	飯田浩光	平成30年12月7日(金)	共愛コア科目:群馬を知る	古代東国文化の中心地群馬について	共愛学園前橋国際大学	群馬県前橋市
33	飯田浩光	平成31年2月16日(土)	館林市西公民館 講演会	古代東国文化について-東毛地域の古墳を中心に-	館林西公民館	群馬県館林市



## 4 資料の収集・整理

### (1) 資料整理

#### ア 考古部門

台帳と収蔵資料管理システムに入力済みの資料の整合確認作業を実施した。

#### イ 歴史部門

新収蔵庫に移転した収蔵資料の配架整理及び台帳との整合確認を実施した。

#### ウ 民俗部門

台帳と収蔵資料管理システムに入力済みの資料の整合確認作業を実施した。

#### エ 美術工芸部門

新収蔵庫に移転した収蔵資料の配架整理及び台帳との整合確認を実施した。

### (2) 保存管理

資料整理及び管理は各研究室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

#### ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録（機械自動管理とデータロガーによる）
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示環境の測定（飛来虫などを館職員で捕獲し記録）や清掃、整理整頓等の日常管理
- ・害虫防除施工の実施
- ・資料燻蒸（企画展に伴い、燻蒸庫にて資料燻蒸を3回実施した）
- ・国指定品を展示するため、企画展示室にてパッシブインジケータを用いて有機酸及びアンモニアの測定を行った
- ・文化財IPMコーディネータ取得研修会への参加（青木学芸員）

#### イ 資料の修復及び保存修理

刀剣資料80振りと鉄砲資料80挺の手入れを各1回実施した。

#### ウ 公開承認施設の承認について

グランドオープンから5年後となる2022年の公開承認施設の承認申請に向けて、日常管理体制及び危機管理マニュアルを見直しを実施した。

### (3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料 96 点、購入資料 0 点、移管資料 0 点、採集資料 0 点で、合計 96 点。総計 101,215 点となる。

#### ア 平成30年度所蔵資料集計

部門	自然	考古	歴史	美術工芸	民俗	教育普及	合計
	件点	件点	件点	件点	件点	件点	件点
寄贈資料	0-0	0-0	3-93	2-3	0-0	0-0	5-96
購入資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
移管資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
採集資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
30年度	0-0	0-0	3-93	2-3	0-0	0-0	5-96
総計	129	32,891	45,378	2,644	19,043	1,130	101,215

#### イ 寄贈資料 5件96点

No.	部門	資料名称	点数	寄贈者	住所
1	1	歴史 日本図、万宝永代新雑書日本図入（増補改正年号重宝記）	2	個人	前橋市
2	1	美工 刀 無銘、短刀 銘 震鱗子克邦 天保辛卯冬十月日 附拵	2	個人	桐生市
3	1	美工 軍刀 銘 龍民斎兼友入道作之/需應 昭和十八年八月 正己氏	1	個人	富岡市
4	1	歴史 筒守	1	個人	千葉県
5	1	歴史 角田家資料	90	個人	前橋市

#### ウ 購入資料 0件

#### エ 移管資料 0件

#### オ 採集資料 0件

#### カ 寄託資料 84件 4,426点

No.	部門	資料名称	点数	寄託者	住所	備考
1	1	歴史 間引絵馬	1	赤谷十二神社	みなかみ町	更新
2	1	美工 太刀 長谷部義重	1	愛宕神社	高崎市	更新
3	1	考古 冠状石器	1	個人	神流町	更新
4	1	考古 大根出土 縄文土器	1	個人	太田市	更新
5	1	歴史 板鼻宿駄賃高札	1	安中市板鼻公民館・板鼻自治区	安中市	更新
6	1	考古 白石稲荷山古墳南側所在古墳 出土遺物	1	飯玉神社	藤岡市	更新
7	1	歴史 猪狩家資料54点 猪狩家所蔵書籙824点	878	猪狩家文化財管理者	神奈川県	更新
8	1	歴史 大正時代の珍緋銘仙	1	伊勢崎織物協同組合	伊勢崎市	更新
9	1	考古 上植木庵寺出土軒丸瓦・軒平瓦	2	伊勢崎市立殖蓮小学校	伊勢崎市	更新
10	1	民俗 皮靴、鉄かぶと、防空頭巾、下駄、愛国婦人会たすき 他	53	個人	渋川市	更新
11	1	歴史 下河田村検地帳 ※沼田市へ寄託先変更のため、3月19日付で解除	5	個人	沼田市	更新
12	1	歴史 沼田藩藩札	1	個人	前橋市	更新
13	1	民俗 提燈、かん燈、兵役法関係法規、鑑札、はんこう、焼板	11	個人	館林市	更新
14	1	美工 島霞谷・隆夫妻関係資料（絹本着色水引を持つ女性像）	1	個人	桐生市	更新
15	1	考古 滝谷出土資料	231	個人	昭和村	更新
16	1	民俗 小八木人形の首、白尉・黒尉面	28	鏡宮神社	高崎市	更新
17	1	歴史 春日蝶関係書簡	1	個人	茨城県	更新
18	1	考古 枯木出土石包丁 他	5	個人	中之条町	更新
19	1	美工 農耕屏風	1	個人	高崎市	更新
20	1	美工・考古 ベルギー製回転弾倉式けん銃、青龍刀、蛮刀、上野千綱谷戸遺跡出土品（重要文化財）	652	桐生市教育委員会	桐生市	更新
21	1	美工 県指定重要文化財 天満宮社殿附妻之図	1	桐生天満宮	桐生市	更新
22	1	民俗 帯（明治期）、着物（男子・女子用） 他	26	個人	藤岡市	更新
23	1	考古 観音山古墳石室用石材 他	1	群馬県教育委員会	前橋市	更新

No.	部門	資料名称	点数	寄託者	住所	備考	
24	1	歴史	コントラバス、馬乗ティンパニー、定期演奏会プログラム	7	群馬交響楽団	高崎市	更新
25	1	考古	石山南古墳出土埴輪 他	55	群馬大学教育学部	前橋市	更新
26	1	歴史	大般若経(折本)	600	光厳寺	前橋市	更新
27	1	美工	松平大和守家歴代藩主画像、結城政勝画像、松平大和守直矩筆絹本着色菊図、松平大和守直矩書写紺紙金泥妙法蓮華経提婆達多品	13	孝顕寺	前橋市	更新
28	1	歴史	後醍醐天皇和歌、足利義輝書状、脇屋義助短歌	3	個人	高崎市	更新
29	1	歴史	小林家文書	29	個人	山形県	更新
30	1	歴史	廃物利用全書 他	30	個人	神奈川県	更新
31	1	考古	桐生市新里町出土 土版、桐生市千網谷戸出土 土偶脚部	2	個人	桐生市	更新
32	1	考古	北米岡遺跡出土 甕形土器	1	個人	伊勢崎市	更新
33	1	歴史	御用箱	1	個人	太田市	更新
34	1	考古	双鳳八稜鏡、六鈴鏡、半円方格帯四神四獣鏡、紋蓬菜鏡、鏤文花鏡(菱紋蓬菜鏡)	5	産泰神社	前橋市	更新
35	1	美工	紙本金地秋草花卉図、紙本金地孔雀牡丹図1幅	2	浄運寺	桐生市	更新
36	1	美工	紙本墨画岩松尚純像	1	青蓮寺	太田市	更新
37	1	歴史・民俗	膳、しゃもじ、飯櫃 他	23	個人	前橋市	更新
38	1	美工	島霞谷・隆夫妻関係資料	1	個人	桐生市	更新
39	1	美工	絹本着色観桜舟遊図屏風	1	個人	藤岡市	更新
40	1	美工	曼荼羅	1	個人	藤岡市	更新
41	1	考古	紡錘車	1	個人	高崎市	更新
42	1	美工	銅製銚子、破片	4	個人	高崎市	更新
43	1	考古	上野国分寺跡出土品	100	個人	高崎市	更新
44	1	考古	富岡市上高尾西日向出土 経筒、同容器	2	個人	富岡市	更新
45	1	歴史	関札「高須少将休」、「因幡少将休」	2	個人	伊勢崎市	更新
46	1	美工	絹本着色白崖宝生禅師像	1	泉龍寺	伊勢崎市	更新
47	1	美工	木造不動明王立像	1	総持寺	太田市	更新
48	1	美工	二十五菩薩来迎図	1	宗本寺	中之条町	更新
49	1	美工	刀 銘 和泉守兼重、脇差 銘 豊後国重行、短刀 無銘、槍 無銘	4	高崎市教育委員会	高崎市	更新
50	1	美工	刀 銘 上野国長谷部義重、同刀装具(右京拵)、短刀 無銘、同刀装具、刀 銘 上野住継政 昭和十九年七月日	5	高崎市教育委員会	高崎市	更新
51	1	考古	中央小遺跡出土資料	16	高崎市立倉淵小学校	高崎市	更新
52	1	歴史	老農夜話	1	個人	高崎市	更新
53	1	考古	川額出土資料等	61	個人	昭和村	更新
54	1	考古	鉄製素文鏡・六鈴鏡	2	個人	高崎市	更新
55	1	美工	銅造虚空蔵菩薩懸仏	1	長光寺	伊勢崎市	更新
56	1	美工	長楽寺資料	189	長楽寺	太田市	更新
57	1	歴史	天狗岩用水絵図	1	天狗岩堰土地改良区	前橋市	更新
58	1	美工	太刀(銘了戒)	1	東照宮	太田市	更新
59	1	歴史	土岐家資料	1	個人	東京都	更新
60	1	歴史	下川文書(付けたり包紙)	6	個人	伊勢崎市	更新
61	1	民俗	婦人の着物、手提げ袋	16	個人	沼田市	更新
62	1	考古	香炉型土器、石刀	2	個人	東吾妻町	更新
63	1	歴史	軍用機模型、防弾板	5	個人	大泉町	更新
64	1	歴史	一揆勸諭の木札	1	個人	安中市	更新
65	1	歴史	四君子図、ハンデルブルグ窮理書抄	2	学校法人 新島学園	安中市	更新
66	1	考古	霜田出土弥生土器等	106	個人	東吾妻町	更新
67	1	歴史	街道関係資料、地租改正道具、『正副区長・戸長・及び立会人職制概則』	11	個人	高山村	更新
68	1	美工	太刀 銘長光、刀 銘兼元、刀 銘盛高	3	個人	前橋市	更新
69	1	歴史	上杉輝虎(謙信)書状写	1	個人	高崎市	更新
70	1	美工	紙本着色泰西王侯図、紙本着色達磨図	3	満福寺	藤岡市	更新
71	1	考古	上北ノ根出土 剣形石斧	1	個人	富岡市	更新
72	1	歴史	新町宿三俣本家資料	169	個人	前橋市	更新
73	1	歴史	群馬県誌(皇紀2600年記念)	1	個人	伊勢崎市	更新
74	1	美工	妙安寺資料	12	妙安寺	前橋市	更新
75	1	歴史	森山芳平関係資料	526	個人	千葉県	更新
76	1	美工	短刀 銘 當麻 及び付属品	1	個人	藤岡市	更新
77	1	民俗	郷土風コレクション	406	個人	桐生市	更新
78	1	歴史	吉田家資料	1	個人	東京都	更新
79	1	歴史・民俗	高札、山高帽、袴、ネクタイ	26	個人	桐生市	更新
80	1	歴史	稲妻の鑑(保管用筥3個付き)	1	頼政神社	高崎市	更新
81	1	美工	柿沼山岳画(富岡コレクション)	50	個人	太田市	更新
82	1	歴史	馬衝(くつわ)	1	個人	東吾妻町	更新
83	1	美工	短刀 銘(表)上野国長谷部義重(裏)嘉永七年二月日	1	個人	前橋市	新規
84	1	美工	太刀 銘(表)大隅俊平作(裏)以利根川砂鉄 平成十一年十一月三日	1	個人	伊勢崎市	新規

## 5 利用状況

### (1) 利用者数

ア 月別利用者数

( ) 内は開館日数

月 (日数)	4月 (26)	5月 (27)	6月 (21)	7月 (15)	8月 (28)	9月 (21)	10月 (22)	11月 (26)	12月 (14)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (17)	計 (265)
観覧者													
一 般	4,655	4,593	1,331	2,539	5,510	2,163	4,671	3,223	1,829	2,828	3,433	1,207	37,982
高・大学生	266	154	66	250	341	117	101	172	72	127	86	81	1,833
小・中学生	724	1,921	1,775	1,510	2,466	1,087	2,542	1,120	391	1,105	693	285	15,619
幼年者	180	163	49	142	429	121	288	164	69	225	265	136	2,231
身障者	214	182	65	100	227	111	116	157	119	135	156	71	1,653
小 計	6,039	7,013	3,286	4,541	8,973	3,599	7,718	4,836	2,480	4,420	4,633	1,780	59,318
行事参加者	2,000	1,998	1,105	2,328	7,591	2,063	1,628	1,606	1,014	4,303	2,012	1,670	29,318
計	8,039	9,011	4,391	6,869	16,564	5,662	9,346	6,442	3,494	8,723	6,645	3,450	88,636
累 計	8,039	17,050	21,441	28,310	44,874	50,536	59,882	66,324	69,818	78,541	85,186	88,636	

イ 学校団体等行事参加者数(幼・小・中学生観覧者数に含まれ、複数のプログラムに参加の学校もあり)

月 (日数)	4月 (26)	5月 (27)	6月 (21)	7月 (15)	8月 (28)	9月 (21)	10月 (22)	11月 (26)	12月 (14)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (17)	計 (265)
体験学習													
浮世絵多色刷り	0	349	360	130	0	219	420	0	117	50	23	0	1,668
石うす体験	0	54	0	0	0	62	665	208	0	436	80	0	1,505
くらしと明かり	0	0	106	0	0	62	615	357	16	257	24	0	1,437
火おこし体験	128	1,137	1,199	316	87	522	355	29	0	3	23	0	3,799
展示学習													
上毛かるた歴史探検	0	106	5	11	0	101	755	271	0	49	0	0	1,298
はにわ古墳歴史探検	128	982	1,192	385	87	401	408	0	117	0	23	0	3,723
昔の道具調べ	0	0	0	0	0	0	898	437	16	444	80	0	1,875
計	256	2,628	2,862	842	174	1,367	4,116	1,302	266	1,239	253	0	15,305
累 計	256	2,884	5,746	6,588	6,762	8,129	12,245	13,547	13,813	15,052	15,305	15,305	

ウ 行事参加者数(個人・団体)

月 (日数)	4月 (26)	5月 (27)	6月 (21)	7月 (15)	8月 (28)	9月 (21)	10月 (22)	11月 (26)	12月 (14)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (17)	計 (265)
行事参加者	2,000	1,998	1,105	2,328	7,591	2,063	1,628	1,606	1,014	4,303	2,012	1,670	29,318
学校団体行事参加者	256	2,628	2,862	842	174	1,367	4,116	1,302	266	1,239	253	0	15,305
計	2,256	4,626	3,967	3,170	7,765	3,430	5,744	2,908	1,280	5,542	2,265	1,670	44,623
累 計	2,256	6,882	10,849	14,019	21,784	25,214	30,958	33,866	35,146	40,688	42,953	44,623	

エ 団体利用者数

月 (日数)	4月 (26)	5月 (27)	6月 (21)	7月 (15)	8月 (28)	9月 (21)	10月 (22)	11月 (26)	12月 (14)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (17)	計 (265)
一般													
団体数	2		6	1	1	5	6	8	1	1	1	2	34
人数	47		147	20	20	124	202	242	22	25	20	48	917
高・大学生													
団体数	1	1	4	4	3	1	3	6	1	2	1	2	29
人数	137	8	46	121	52	39	31	105	19	56	12	8	634
中学生													
団体数		1	1			2	1						5
人数		3	5			14	83						105
小学生													
団体数	2	22	24	12	2	11	29	11	3	15	3		134
人数	128	1,465	1,657	826	174	646	1,934	743	133	494	103		8,303
幼年者													
団体数	1	1										1	3
人数	32	28										20	80
身障者													
団体数													0
人数													0
社教等													
団体数	1	1	4	4	10	5	10	6	5	3	5	2	56
人数	4	28	39	114	130	66	161	160	56	82	63	18	921
計													
団体数	7	26	39	21	18	23	48	31	10	21	10	7	261
人数	348	1,532	1,894	1,081	390	958	2,328	1,250	230	657	198	94	10,960
招待者	354	394	16	210	404	69	2,103	271	199	111	908	86	5,125

オ 観覧者数

		有料観覧者	無料観覧者	合計
第95回企画展 織田信長と上野国	4/1~5/13 38日	6,958	3,525	10,483
第96回企画展 すごいぞ!江戸の科学 ー時代を動かした地図・暦・和算の力ー	7/14~9/2 45日	5,557	6,275	11,832
第97回企画展 上毛かるたの世界 かるたが好き ぐんまが好き	10/6~12/9 56日	4,636	8,269	12,905
常設展	265日	13,029	11,069	24,098

## (2) 資料の特別観覧

下記の資料 46 件について特別観覧の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
1	富岡市宇田阿曾岡採集の石斧	1					1
2	千網谷戸遺跡出土の遺跡	1					1
3	島霞谷・隆の資料			13			13
4	新田猫絵				26		26
5	足利成氏書状ほか10点		10				10
6	千人針ほか7点		7				7
7	例幣使道御用箱		1				1
8	千網谷戸遺跡出土の土器一括	1					1
9	浅嶽放火記ほか5点		5				5
10	明治33年蚕種配布帳ほか高山社、養蚕学校関係資料12点		12				12
11	重要文化財 綿貫観音山古墳出土品 鉄地金銅張心葉形鏡板付轡ほか7点	7					7
12	十一面観世音菩薩像レプリカ			1			1
13	旧陸軍岩鼻火薬製造所解体工事の写真アルバム(18冊)、公園予定地測量平面図(1点)、陸軍岩鼻火薬製造所平面図(1点)		20				20
14	上野国碓氷郡上磯辺村与中野谷村就野論裁断之覚		1				1
15	善勝寺鉄造阿弥陀如来座像(複製)			1			1
16	森山家寄託資料111点		111				111
17	ブルーノタウト関連資料19点			19			19
18	削り掛け類23点				23		23
19	大刀、馬具、甲などの金属製品多数・(伝)安中市出土 環頭大刀 当館蔵 1	1					1
20	群馬県舞台遺跡1号墳出土品の土製品 猪・人物・鳥	3					3
21	長谷寺縁起絵巻			1			1
22	島霞谷・隆の関係史料			77			77
23	高山社・蚕業学校関係資料		79				79
24	上毛老神温泉場旅館		1				1
25	写本『浅間山焼之記』		1				1
26	赤堀文書・小林文書・長楽寺文書 18点		18				18
27	高山社・蚕業学校関係資料 一括		一括				一括
28	阿久沢文書3点		3				3
29	上栗須寺前遺跡群出土 青磁碗・皿 3点			3			3
30	上原古墳出土 蕨手刀ほか3点	3					3
31	ブルーノタウト煙草入れほか5点			5			5
32	中世文書15点			15			15
33	鹿ノ川遺跡出土の弥生土器(3点)、笠懸町西鹿田地内採集の埴輪片(5点)	8					8
34	上毛かるた展示物等				1		1
35	下川氏関連文書5点		5				5
36	飯塚正明文庫71点		71				71
37	上州伊香保温泉場全景 4点		4				4
38	御門1号古墳3点	3					3
39	高山社・蚕業学校関係資料		114				114
40	前橋町々祇園祭礼絵巻		1				1
41	伝酒井忠清坐像		1				1
42	土岐大膳大夫宛 上杉謙信書状(年不詳3月18日付)		1				1
43	松平基知像・松平義知(明矩)像 2点		2				2
44	保渡田八幡塚古墳出土埴輪(力士脚部・鶏頭部)2点	2					2
45	旧群馬県工芸所旧蔵資料(竹製三股フォーク<2>・竹製両耳把付き籠・こけし 頭で荷を運ぶ女性・子どもを負ぶ女性)計5点			5			5
46	松平基知・明矩・朝矩画像<孝顕寺所蔵>		3				3

### (3) 資料の貸し出し許可

下記の資料 83 件について貸出許可の申請があり承認した。

貸出No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
1	「甲冑装古墳人復元像画像」・「甲を着た古墳人復元像画像」・「首飾りの古墳人復元像画像」のデータ		3										3
2	「甲冑装古墳人復元像画像」・「甲を着た古墳人復元像画像」・「首飾りの古墳人復元像画像」のデータ		3										3
3	文化庁蔵 上野塚廻り古墳群出土埴輪ひざまづく男子画像データ		1										1
4	錦絵「工女勉強之図」画像データ		1										1
5	文化庁蔵 天正9年10月29日付 織田信長朱印状画像データ				1								1
6	島霞谷 慶応3年9月23日、湿板写真				1								1
7	立像土偶 (群馬県安中市天神原遺跡) 画像データ		1										1
8	天明三年浅間大焼泥流利根川流下絵図 画像データ				1								1
9	井上安治 東京上野高崎街真景 画像データ						1						1
10	文龜2年4月13日付け土岐頼尚讓状 画像データ						1						1
11	鍍金銅経筒 1点	1											1
12	タウトワインホルダーA・Bほか画像13点						13						13
13	復元品 金井東裏遺跡出土甲・冑ならびに1号人男性等身大模型 画像データ計1点		1										1
14	野塚廻り古墳群出土埴輪のうち馬、左手を上げる男子(第4号墳出土)ほか 画像データ4点		4										4
15	復元品 金井東裏遺跡出土甲・冑ならびに1号人骨男性 等身大模型1点、復元品 金井東裏遺跡出土1号人骨男性及び3号人女性 復元模型 2点		3										3
16	伊香保温泉繁栄之図 画像データ						1						1
17	千人針(全6点のうち2点)など資料5点				5								5
18	「甲を着た古墳人」復元写真 画像データ		1										1
19	島霞谷像・筆を持つ島隆像・カボチャを担いで笑う島霞谷像ほか画像データ4点						41						41
20	群馬県綿貫観音山古墳出土品 一括のうち 埴輪 正座する女子 画像データ1点の借用・上野塚廻り古墳群出土埴輪 一括のうち 埴輪 ひざまづく男子(第4号墳出土) 著者撮影の画像データ2点の掲載		1										1
21	「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」 画像データ計1点				1								1
22	森山芳平関係資料「懲忘録」(1885年)群馬県立歴史博物館寄託				1								1
23	伝前橋市旧南橋村出土 単鳳環頭大刀・西大山遺跡1号墳出土 鏝髻 画像データ2点		2										2
24	男爵権取素彦肖像画 画像データ計1点				1								1
25	「群馬県綿貫観音山古墳出土品」のうち、銅水瓶の写真 画像データ1点		1										1
26	金井東裏遺跡出土の成人女性の頭蓋骨・成人女性の復元した顔・金井東裏遺跡出土成人男性の頭蓋骨・成人男性の復元した顔 画像データ計4点		4										4
27	舞台遺跡出土石器 1点	1											1
28	「女職蚕手業手」画像データ2点						2						2
29	善勝寺 鉄造阿弥陀如来座像(複製)			1									
30	浅間吾妻川利根川泥押絵図 画像データ				1								1
31	浅間吾妻川利根川泥押絵図 1冊			1									1
32	浅間山焦之記 1冊			1									1
33	絹本墨画淡彩侶洞賓図ほか 10点						10						10
34	挂甲武人埴輪(群馬県榛東村高塚古墳出土)		1										1
35	観音山古墳出土の「金銅製心葉形杏葉」「三人童女」の画像データ2点		2										2
36	権取素彦肖像画 画像データ1点				1								1
37	上野綿貫観音山古墳出土品のうち、あぐらを組む男子 画像データ1点・上野塚廻り古墳出土埴輪のうち、杯を捧げる女子(第4号墳出土) 画像データ1点		2										2
38	富岡家文書(6点)・越沢太郎氏旧蔵 菅谷氏関係文書(1点)計7点の画像データ				7								7
39	赤谷十二神社の絵馬(みなかみ町)画像データ1点				1								1
40	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 画像データ1点				1								1

貸出No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
41	綿貫観音山古墳出土 金銅製鏡板付響・鉄製壺鏡ほか1点		11										11
42	山王廃寺跡出土緑釉陶器の集合写真1点		1										1
43	木曾街道六十九次之内松井田(復刻版) 画像データ1点			1									1
44	綿貫観音山古墳墳丘復元模型1点、黒井峰・西組遺跡復元模型2点		3										3
45	版画木曾街道倉賀野宿鳥川の図 画像データ1点					1							1
46	『俵藤太物語絵巻』、「園田氏三祖公像」秀郷像 画像データ2点					2							2
47	ブルーノアウト関連資料15点					15							15
48	「酒飯論絵巻」画像データ1点					1							1
49	重要文化財 綿貫観音山古墳出土 金銅製杏葉 集合写真、重要文化財 綿貫観音山古墳出土 金銅製歩揺付雲珠 集合写真 画像データ2点		2										2
50	桐生書上家織物取引図と楯取素彦肖像画 画像データ2点				2								2
51	綿貫観音山古墳出土の埴輪群 画像データ1点		1										1
52	綿貫観音山古墳出土の埴輪(あぐらを組む男子・三人童女・正座する女子・皮袋を持つ女子・家・飾り馬の6点)画像データ3点、綿貫観音山古墳墳丘復元模型 画像データ1点		4										4
53	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 画像データ1点				1								1
54	黒いコウモリ傘をさす島隆像ほか画像データ4点		4										4
55	東京汐留鉄道蒸気車通行図 画像データ1点					1							1
56	写本『浅間山焼之記』			1									1
57	鹿ノ川遺跡出土の土器3点・笠懸町鹿田地内採集の埴輪片5点	5											5
58	綿貫観音山古墳出土品(鉄地金銅張心葉形鏡板付響<1点>・鉄製壺鏡一対<2点>・金銅製心葉形杏葉<1点>・金銅製歩揺付飾金具<3点>)計7点	7											7
59	綿貫観音山古墳出土品(金銅鈴付大帯・埴輪三人童女・銅水瓶)、観音山古墳墳丘と石室 画像データ5点		5										5
60	金井東裏遺跡 よろいを着た古墳人(復元品)の画像		1										1
61	版画 伊香保温泉繁栄之図					1							1
62	上野塚廻り古墳群出土埴輪(倚坐の男子・倚坐の女子・跪坐の男子・倚坐の男子・太刀を持つ女子・杯を持つ女子・左手を挙げる男子・飾り馬)の画像データ8点		8										8
63	楯取素彦肖像画像 画像データ1点				1								1
64	甲を着た古墳人の復顔像・完成した復元甲冑など画像データ8点		8										8
65	舞台遺跡1号古墳 土製品 猪・人物・鳥 3点	3											3
66	伝酒井忠清座像 画像データ1点				1								1
67	蚕神御札(絹笠神社御祈禱・開運蚕守護・八海山鼠除・弘法大師)画像データ4点							4					4
68	三和工業団地1遺跡の復元画(市川興一氏・作)		1										1
69	金井東裏遺跡「甲を着た古墳人の復顔像」・「首飾りの古墳人の復顔像」・「よろいを着た古墳人(復元品)」画像データ3点		3										3
70	群馬県立歴史博物館 東国古墳文化展示室 画像データ1点		1										1
71	尾張藩下賜の陣笠と御用つづら 画像データ2点				2								2
72	山王廃寺跡出土の緑釉水注のセット 画像データ1点		1										1
73	綿貫観音山古墳出土 正座し祭具を捧げる巫女 画像データ1点		1										1
74	新井君美白石書状(新田家資料)正月九日付・正月十日付・正月十五日付・正月十八日付 画像データ4点												
75	土岐家文書4巻24点・土岐家家譜1点 計25点の資料および写真データの貸出し					25							25
76	映画ポスター「黒蜥蜴」・「犬神家の一族」・「八つ墓村」 3点							3					3
77	版画 富岡製糸場・高山社授業風景写真4枚(「高山社事務所写真帖」高山社・蚕業学校関係資料T3-101) 画像データ5点				5								5
78	松平基知画像(3代目・仰高院)<孝頭寺蔵>箱書きとも、松平明矩画像(4代目・正眼院)<孝頭寺蔵>、松平朝矩画像(5代目・靈鷲院)<孝頭寺蔵>、加藤清正書状<下川文書・群馬県立歴史博物館> 画像データ4点				4								4
79	正座をし祭具をささげる巫女(観音山古墳出土品)・銅製水瓶(同)・金銅製鈴付大帯(同)石製模造品(舞台一号古墳出土品)・鉾留式甲冑(鶴山古墳出土品)・群馬県立歴史博物館外観・甲を着た古墳人復元(全身)・甲を着た古墳人復元(顔)		8										8
80	岩鼻火薬製所の防空演習の際の集合写真1点				1								1
81	森村西三(新田義貞像<ブロンズ>)、森村寿々婦人遺贈資料(上京記念書せ書屏風、絵葉書、作品写真ほか)			一式									一式
82	上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち、椅子に腰掛ける女子(第三号墳出土)1点、群馬綿貫観音山古墳出土品 一括のうち 埴輪 振分髪の男子1点		2										2
83	群馬県舞台一号墳出土品 高坏(文化庁蔵 群馬県立歴史博物館)			一括									一括

#### (4) 資料の掲載許可

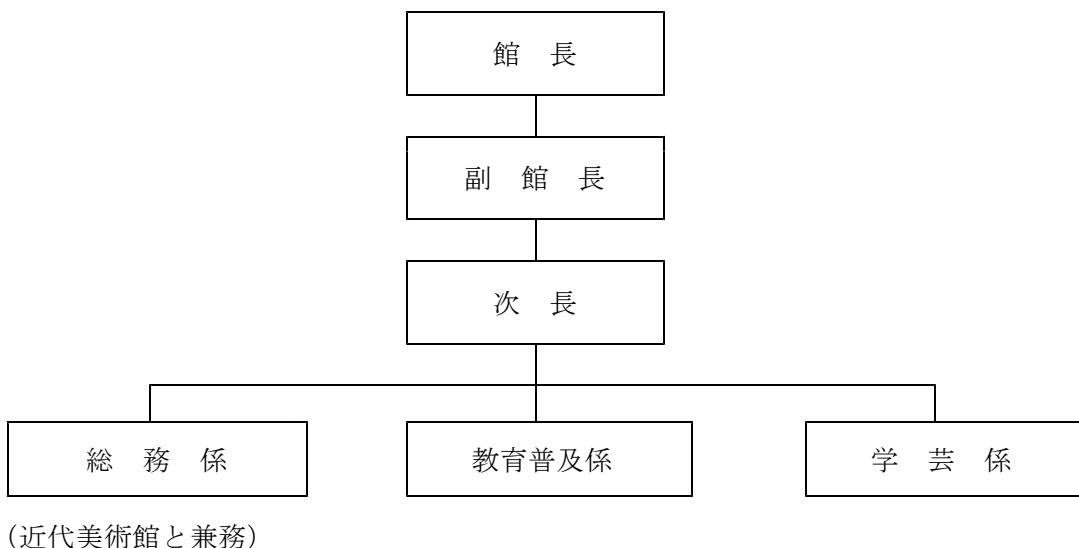
下記の資料 19 件について掲載許可の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他
1	島霞谷像・カボチャを担いで笑う島霞谷像					2						2	0
2	版画 上州富岡製糸場 画像データ 1点					1						1	0
3	感謝状（高山武十郎）・原富岡製糸場から高山武十郎への感謝状文 画像データ2点			2								2	0
4	「版画上州富岡製糸場図」写真データ					1						1	0
5	第93回企画展図録『海を渡ってきた馬文化』（2017年）66頁、1 号馬・2号馬・人歯の図		1									0	1
6	「上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち、椅子に腰掛ける女子（第三号 墳出土）」の写真データ1点	1										1	0
7	楯取素彦肖像画 画像データ 1点			1								1	0
8	男爵楯取素彦肖像画 画像データ 1点			1								1	0
9	第93回企画展図録『海を渡ってきた馬文化』（2017年）66頁、1 号馬・2号馬・人歯の図		1									0	1
10	舞台遺跡出土石器 1点	1										1	0
11	国重要文化財「上野塚廻り古墳群出土埴輪」のうち、馬形埴輪およ び大刀形埴輪（いずれも第四号墳出土）の画像 1点	1										1	0
12	国重要文化財「群馬県綿貫観音山古墳出土品」のうち、埴輪（胡座 を組んで合掌している男）の画像 1点	1										1	0
13	江戸時代の羽子板							1				0	1
14	錦絵「上州富岡製糸場」					1						1	0
15	舞台遺跡全景写真（「舞台遺跡」1995 群馬県教育委員会）	1										1	0
16	享保雛							1				1	0
17	『塚廻り古墳群』巻首図版2 倚坐の女子3号墳 写真1点	1										1	0
18	高塚古墳 武人埴輪・上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち、馬（第四 号墳出土） 画像データ2点		2									2	0
19	鍾馗のぼり							1				1	0



## Ⅱ 組織及び運営(平成30年4月1日現在)

### 1 運営組織



### 2 歳出・歳入決算概要

#### (1) 歴史博物館費

単位：千円

事業名	決算額	内 訳			左のうち特定財源	
		事項名	内 容	金額	金額	内 訳
歴史博物館運営	125,278	嘱託職員経費	館長他嘱託職員人件費	26,545	57	雇用保険料個人負担分
		館管理運営	施設設備保守、光熱水費他事務経費	98,733		
博物展示	41,414	常設展示	展示制作・写真撮影	9,277	2,052	図録販売収入
		企画展示	展示制作	32,137	12,835	歴博入館料
教育普及活動	2,702	学校教育連携推進	学校向け展示見学用資料作成	1,046		
		れきはくアカデミー	学校向け及び一般向け体験学習実施	1,656		
調査研究	4,762	資料収集管理	資料収集、収蔵品管理、資料情報システムの運用	1,819	149	紀要販売収入
		調査研究活動	資料調査、研究紀要作成	2,298		
		情報システム整備	収蔵資料管理・公開システムの構築	645		
合計	174,156				15,093	

群馬県立歴史博物館 年報

第40号（平成30年度版）

令和元年 6月30日発行

発行：群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992-1

TEL (027) 346-5522

FAX (027) 346-5534